

市民意識調査報告書

平成16年2月

鎌倉市

目 次

第1章 調査の概要	2
(1) 調査の枠組み	2
(2) 調査票回収状況と回収率	3
(3) 集計について	3
(4) 調査結果の概要	4
第2章 調査結果	6
1 基本属性	6
2 今の生活に対する意識	9
3 鎌倉市の現状について	37
4 自由回答について	44
参考資料	42
1 アンケート調査票	42
2 クロス集計表	

第 1 章 調査の概要

第1章 調査の概要

(1) 調査の枠組み

調査目的

18歳以上の市民の意向を把握し、「第3次鎌倉市総合計画基本計画」を策定するための基礎資料とすることを目的とする。

対象

鎌倉市の18歳以上の市民合計3,000人を対象とした。

調査の構成

調査の構成は、以下のとおりである。

< 一般市民調査 >

- ・ 基本属性
- ・ 今の生活の重要度や満足度について
- ・ 鎌倉市の現状について

調査の実施方法

調査は、一般市民については郵送配布・郵送回収により実施し、対象者の抽出方法は、平成15年12月時点の18歳以上の市民の内、3,000人を抽出した。

調査期間

調査期間は、平成15年12月8日から平成15年12月23日である。

(2) 調査票回収状況と回収率

調査票の回収状況と回収率は、以下のとおりである。

配布数	有効回答数	回収率
3,000	1,368	45.6%

(3) 集計について

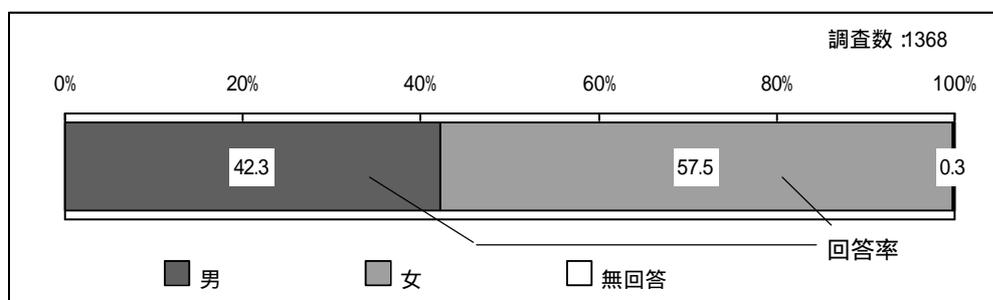
グラフ中の「件数」は、100%が何人の回答者に相当するかを示す。

またグラフ中の数値は回答率であり、小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。また、集計表の数値についても同様である。

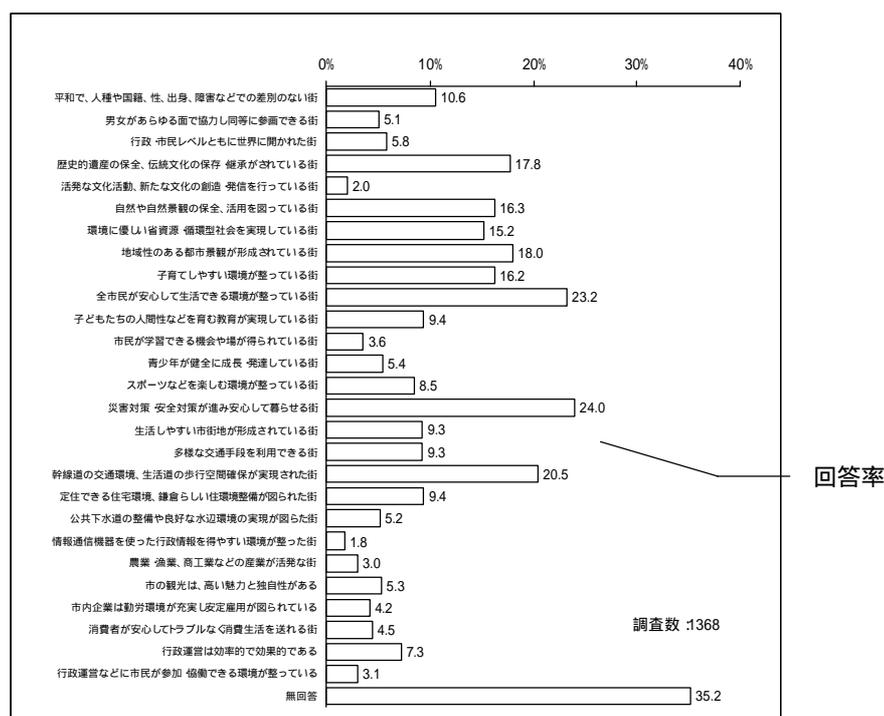
図表例：

グラフ

1) 単一回答の場合



2) 複数回答の場合



(4) 調査結果の概要

生活意識

【充実すべき生活事項】

市民の満足度は低いとみなされるもの、つまり、充実すべき事項を見てみると、「安全・安心」と「活力・活躍」の2テーマに集約できる。「安全・安心」に関わる事項としては、食品や薬品などの商品の安全性が高いこと、子どもや老人でも車に脅かされず、道を歩けることといった「安全性の確保」、安心して子どもを育てる環境が整っていること、独居老人やひとり親世帯などが安心して生活できることなどの「安心感の提供」が挙げられる。

「活力・活躍」に関わる事項としては、体力の維持や増強に努めること、失業の不安がなく働けること、能力と努力があれば誰も相応の地位や収入が得られることなどが挙げられる。

【重視度の低い事項】

一方、地域の行事が盛んなこと、公民館や集会所などが自由に使えることといった「連帯・帰属」に関わることや、余暇生活、教育・文化に関わるものへの重視度は低めである。

これらは総じて、満足度が高く充足しているため、重視度が低い。また、行政の望むこととは言えないのため、重視度が低い事項も見受けられる。

【本市の弱み・強み】

なお、全国調査と比較した場合、「適切な診断や治療」や「公園や運動施設、グラウンドなどが利用しやすいこと」についての満足度が低い。一方、「文化遺産や史跡が大事にされること」や「ゴミや下水が衛生的に処理されること」は、満足度が高めである。前者は本市の「弱み」、後者は「強み」を示しているものと考えられる。

市の現状

【本市の特性】

総合計画の体系に沿った「社会像」に関する実現度を見ると、高い事項としては歴史の保全、観光の魅力と独自性、環境に優しい社会の3つが挙げられており、これらは市民から見た本市の特色と言える。

【まちづくりの課題】

一方、実現度の低い事項としては、交通・歩行者環境、生活しやすい市街地、農林漁業・商工業などが挙げられている。これらは本市の「まちづくりの課題」と考えられる。

【優先すべき社会像】

また、特に優先的に実現すべき社会像としては、災害・安全対策、安心して生活できる環境整備、交通・歩行環境などの「安全・安心」をテーマとしたものが目立っている。

【取り組み主体】

社会像実現の取り組みの主体としては、市民個人や家庭、NPO、企業、行政などさまざまな主体が想定される。まず、個人・家庭では青少年の育成、男女共同参画、差別のない街といった、意識面の改革を含むとりくみを中心となっている。

NPOなどでは、教育・文化・スポーツを領域としたまちづくりの活動が中心といえる。企業は、雇用環境、産業、消費生活など、行政は下水、交通、景観、市街地などのインフラ整備が中心となっている。

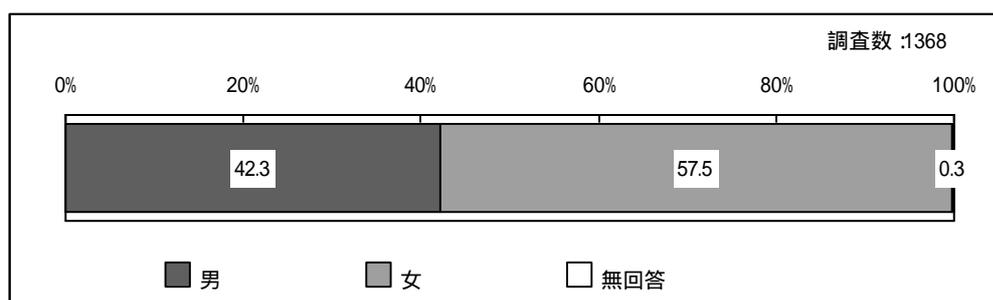
第2章 調査結果

第2章 調査結果

1 基本属性

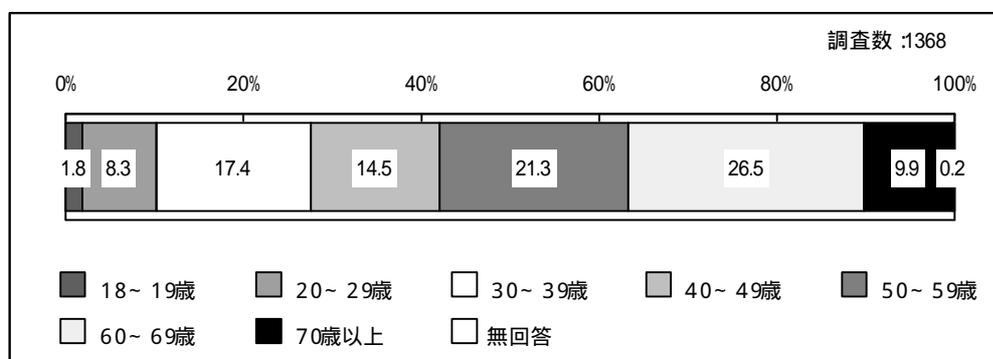
性別

性別は「男性」42.3%、「女性」57.5%と「女性」がやや多い。



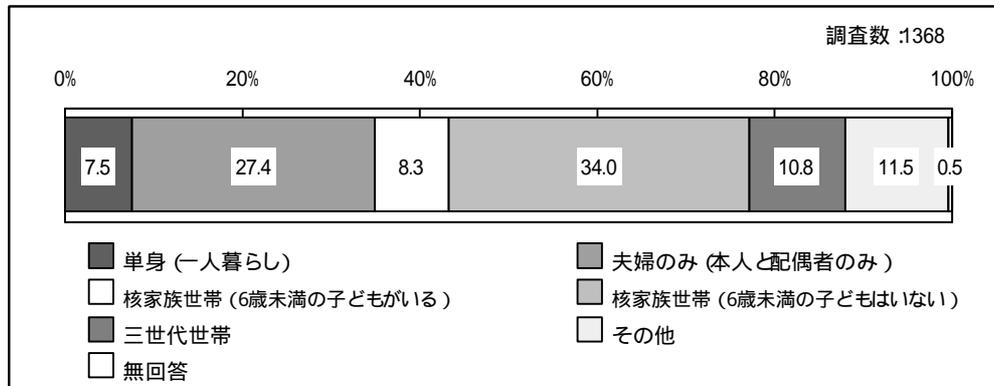
年齢

年齢は、「60～69歳」(26.5%)が最も多く、「50～59歳」以上が過半数を占めている。



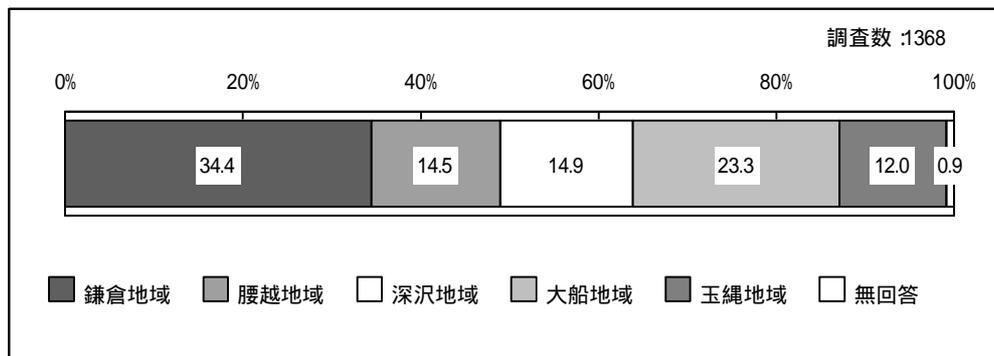
家族構成

家族構成は、「核家族世帯（6歳未満の子どもはいない）」（34.0%）が最も多く、次いで「夫婦のみ（本人と配偶者のみ）」（27.4%）、「その他」（11.5%）が多い。



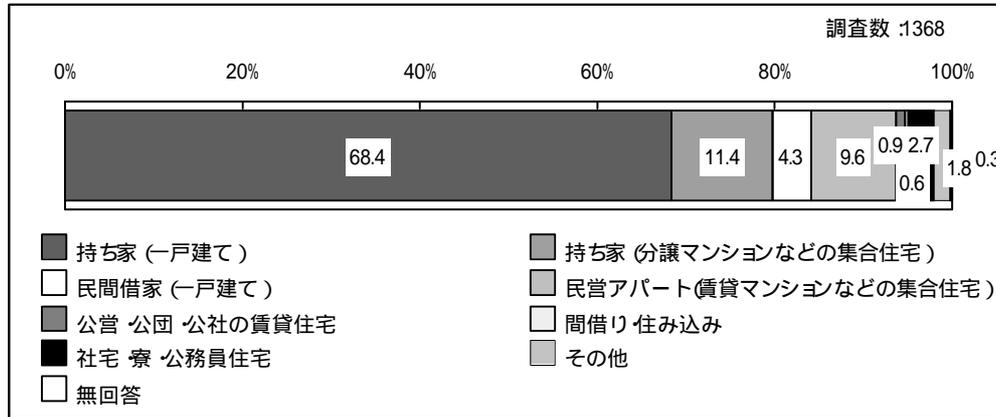
居住地域

居住地域は、「鎌倉地域」（34.4%）が最も多く、次いで「大船地域」（23.3%）、「深沢地域」（14.9%）が多い。



住居形態

住居形態は、「持ち家（一戸建て）」（68.4%）が最も多く、次いで「持ち家（分譲マンションなどの集合住宅）」（11.4%）、「民間アパート（賃貸マンションなどの集合住宅）」（9.6%）となっている。



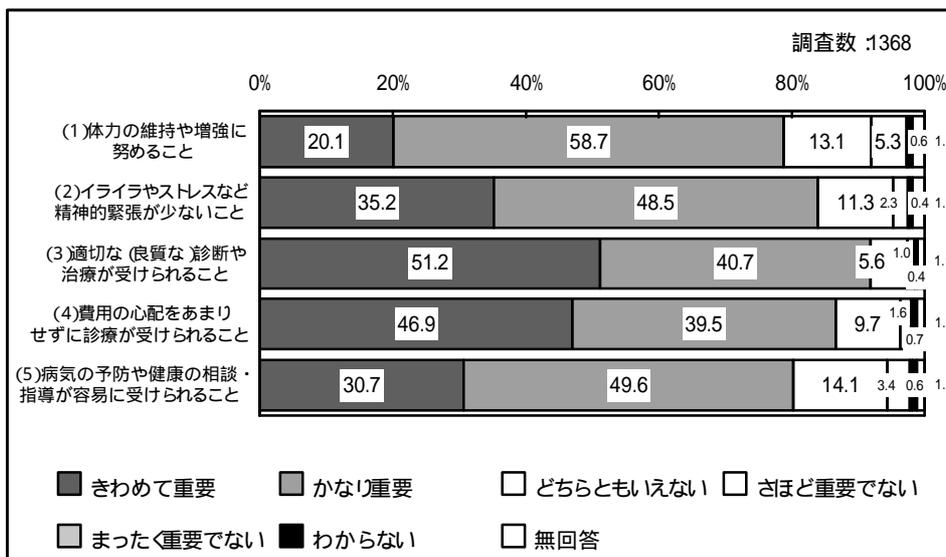
2 今の生活に対する意識

今のあるいは、これからの生活の重要度

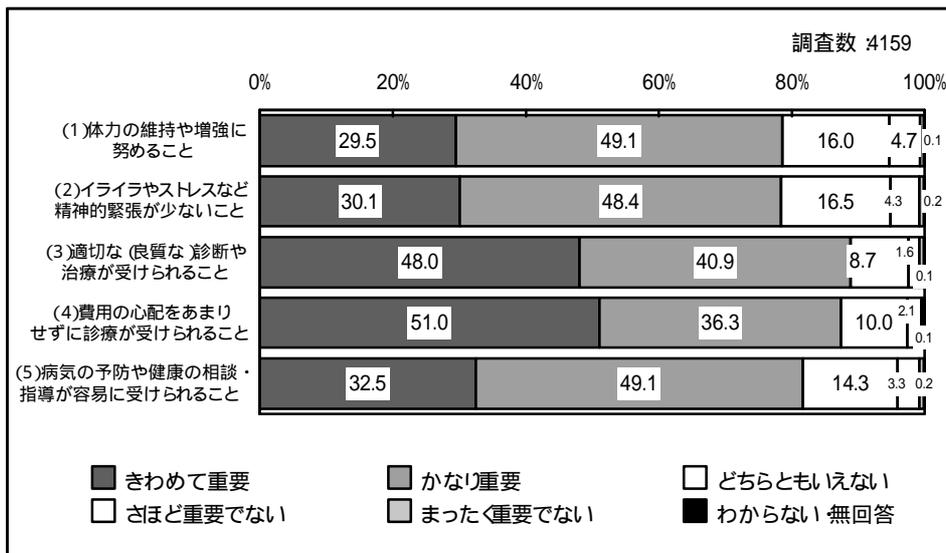
【医療と保健】

医療と保健の分野で、重要度が高い(「きわめて重要」と「かなり重要」と答えた割合が高い)ものとしては、「適切な(良質な)診断や治療が受けられること」(51.2%、40.7%)、「費用の心配をあまりせずに診療が受けられること」(46.9%、39.5%)などがあげられている。

(本調査：鎌倉市の値)



(参考：全国値)

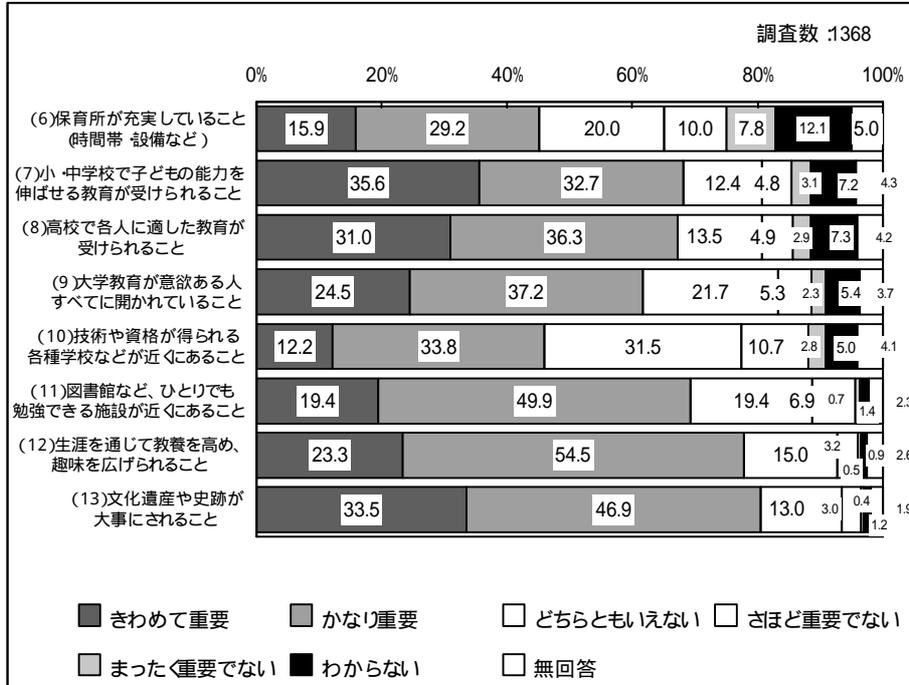


出典：国民生活選好度調査(H14)

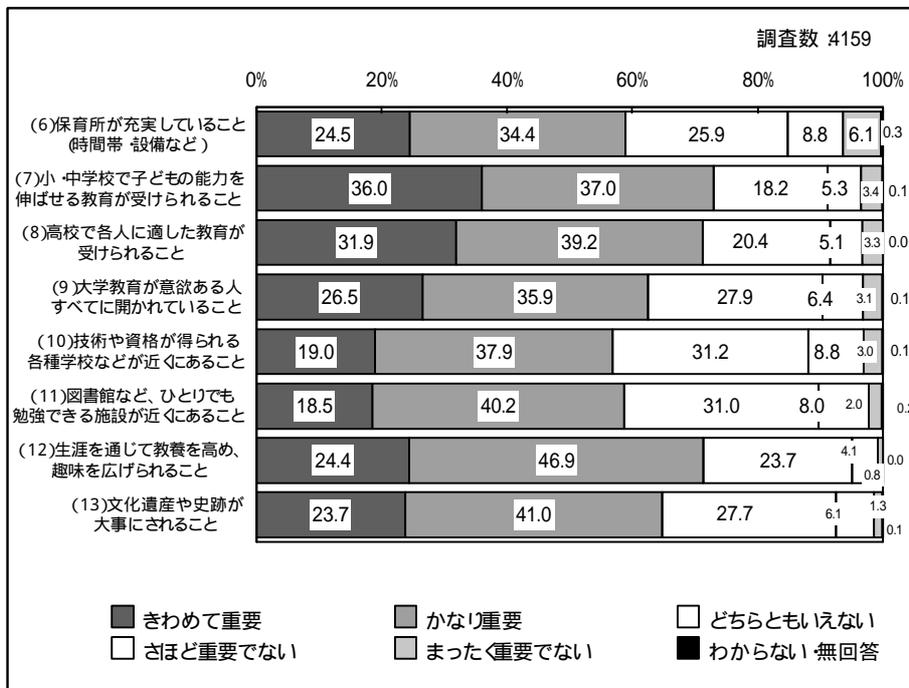
【教育と文化】

教育と文化の分野で、重要度が高いものとしては、「文化遺産や史跡が大事にされること」(33.5%、46.9%)、「生涯を通じて教養を高め、趣味を広げられること」(23.3%、54.5%)などがあげられている。

(本調査：鎌倉市の値)



(参考：全国値)

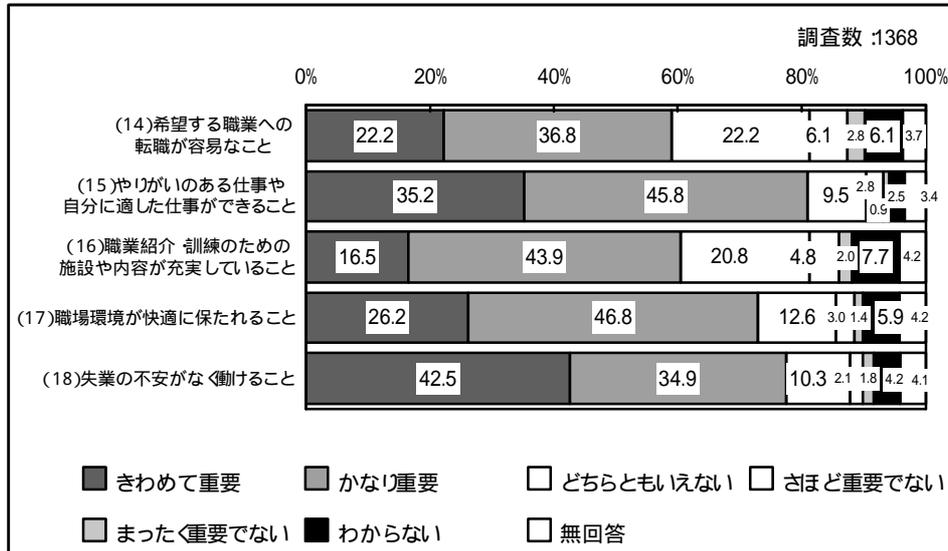


出典：国民生活選好度調査（H14）

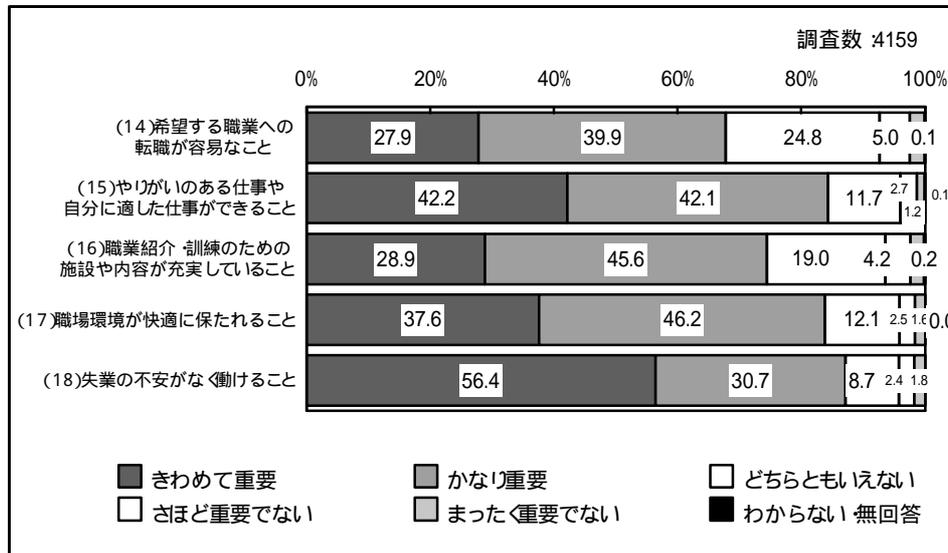
【勤労生活】

勤労生活の分野で、重要度が高いものとしては、「やりがいのある仕事や自分に適した仕事ができること」(35.2%、45.8%)、「失業の不安がなく働けること」(42.5%、34.9%)などがあげられている。

(本調査：鎌倉市の値)



(参考：全国値)

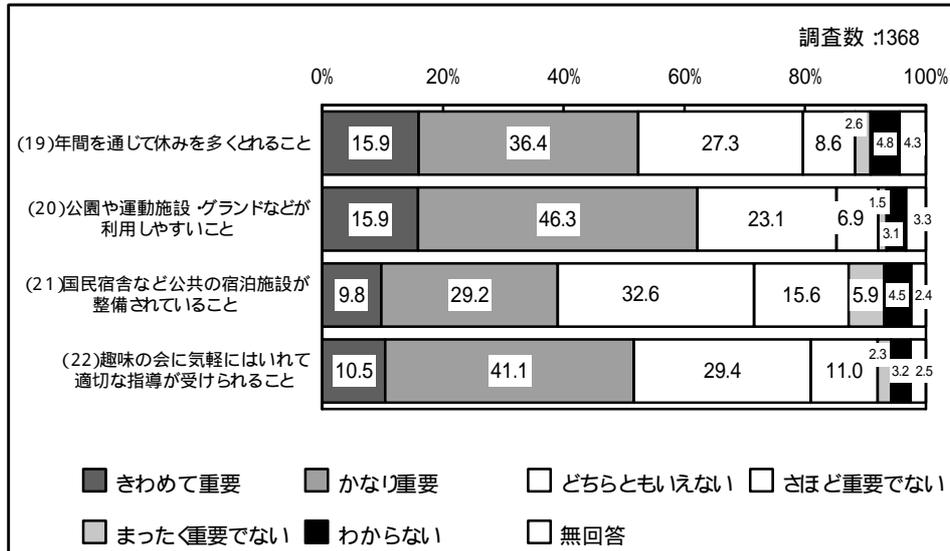


出典：国民生活選好度調査（H14）

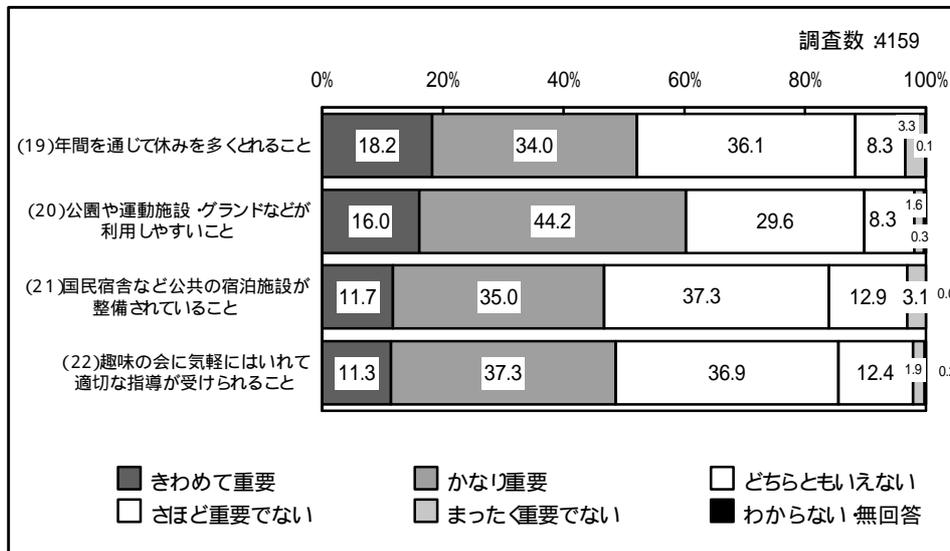
【休暇と余暇生活】

休暇と余暇生活の分野で、重要度が高いものとしては、「公園や運動施設・グラウンドなどが利用しやすいこと」(15.9%、46.3%)、「年間を通じて休みを多くとれること」(15.9%、36.4%)などがあげられている。

(本調査：鎌倉市の値)



(参考：全国値)

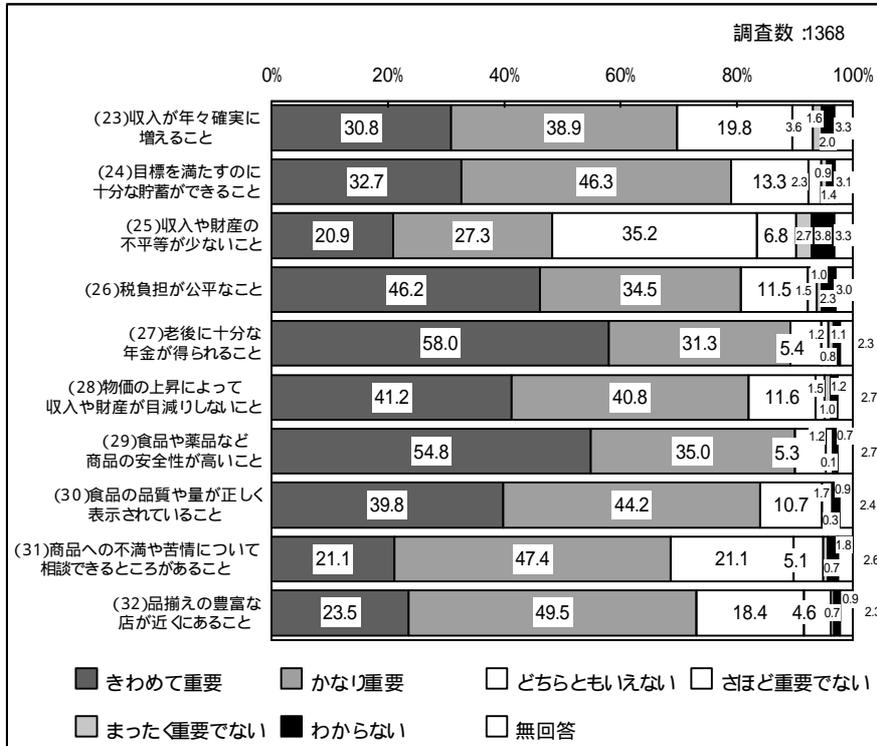


出典：国民生活選好度調査（H14）

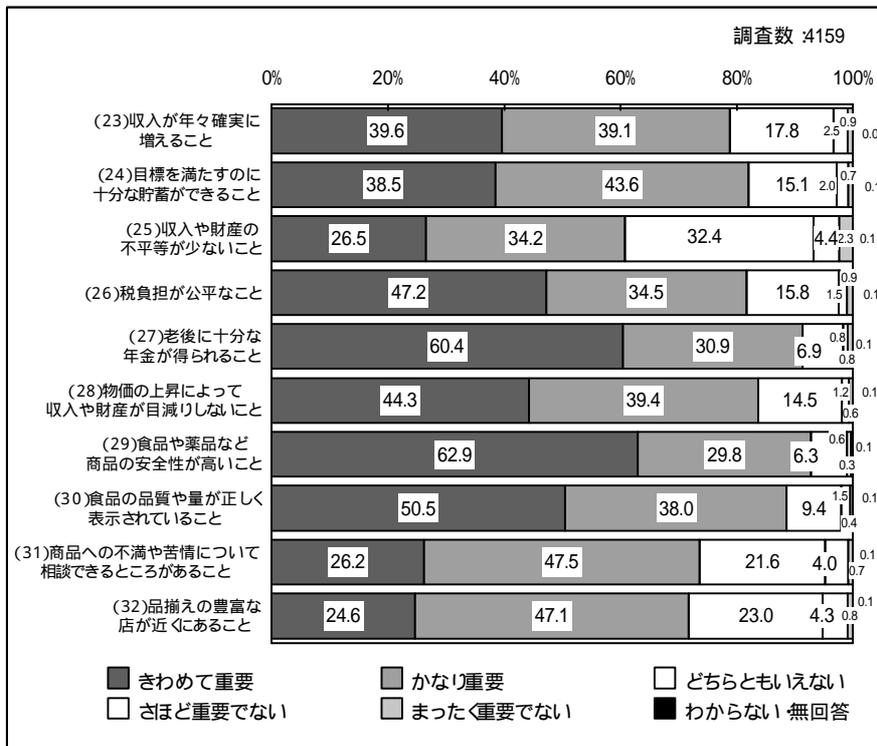
【収入と消費生活】

収入と消費生活の分野で、重要度が高いものとしては、「食品や薬品など商品の安全性が高いこと」(54.8%、35.0%)、「老後に十分な年金が得られること」(58.0%、31.3%)などがあげられている。

(本調査：鎌倉市の値)



(参考：全国値)

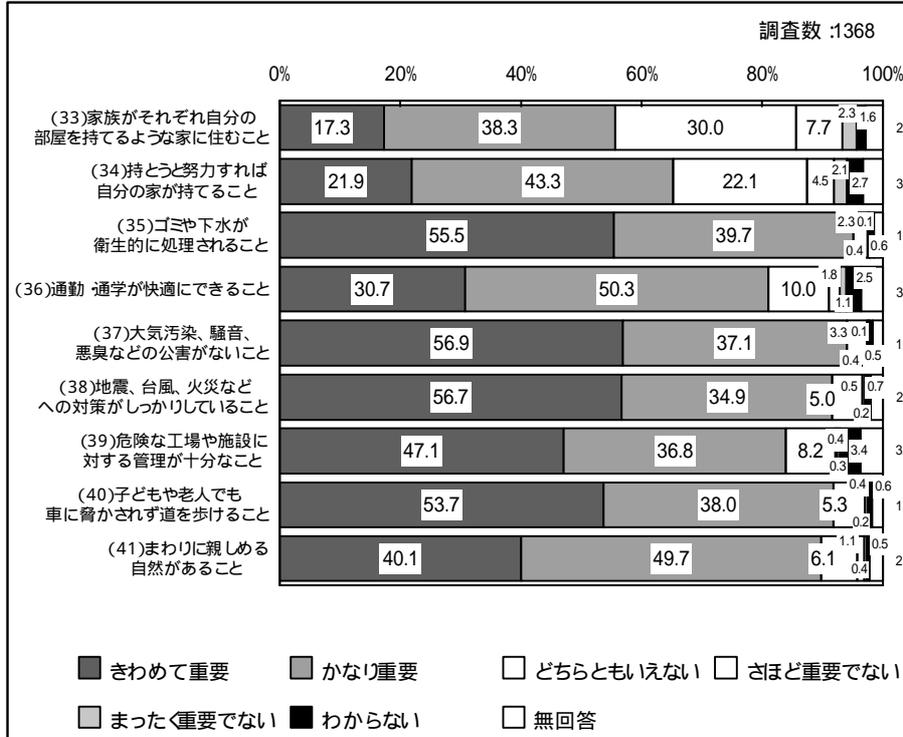


出典：国民生活選好度調査（H14）

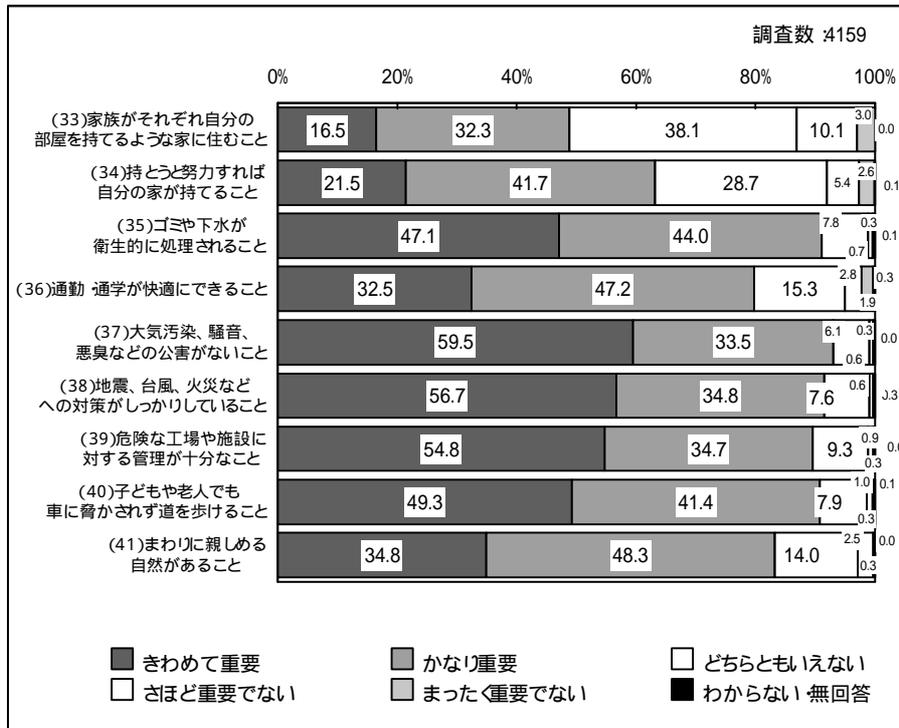
【生活環境】

生活環境の分野で、重要度が高いものとしては、「ゴミや下水が衛生的に処理されること」(55.5%、39.7%)、「大気汚染、騒音、悪臭などの公害がないこと」(56.9%、37.1%)などがあげられている。

(本調査：鎌倉市の値)



(参考：全国値)

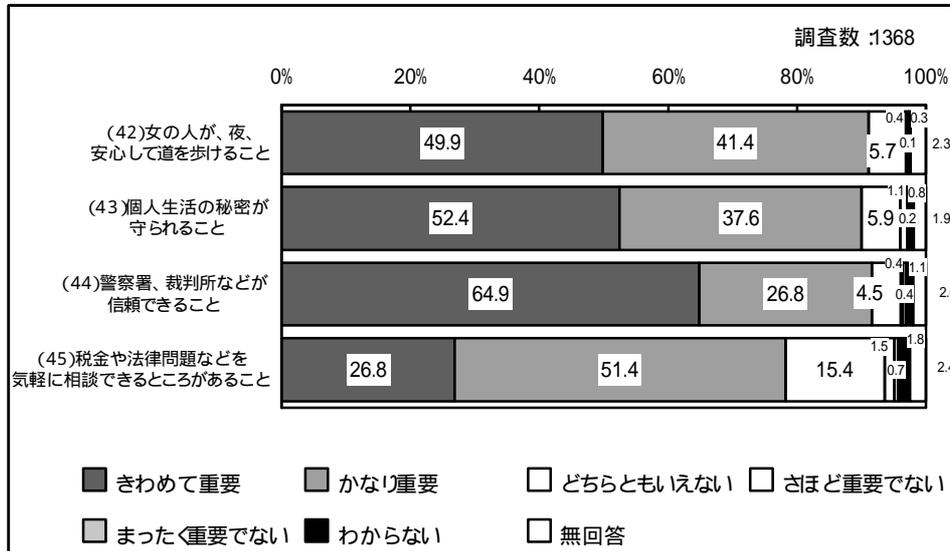


出典：国民生活選好度調査（H14）

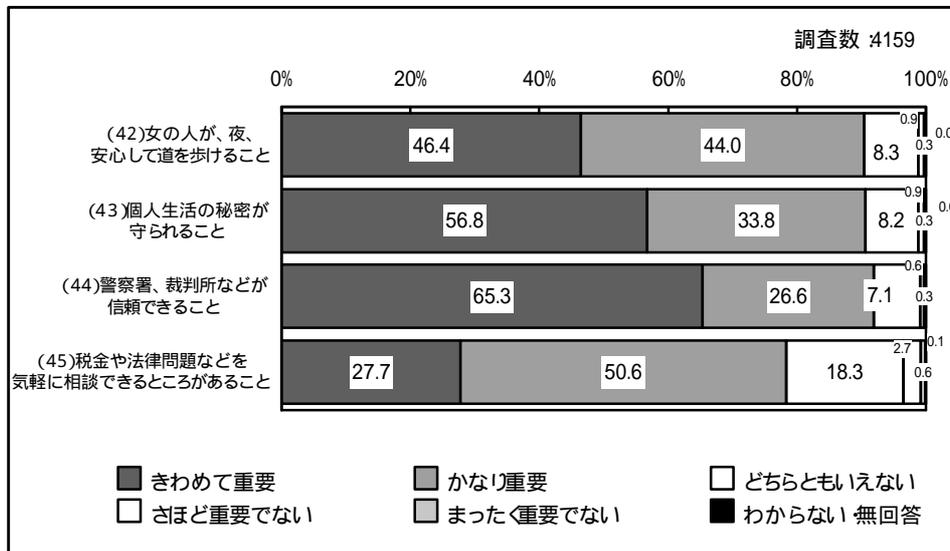
【安全と個人の保護】

安全と個人の保護の分野で、重要度が高いものとしては、「警察署、裁判所などが信頼できること」(64.9%、26.8%)「女の人が、夜、安心して道を歩けること」(49.9%、41.4%)などがあげられている。

(本調査：鎌倉市の値)



(参考：全国値)

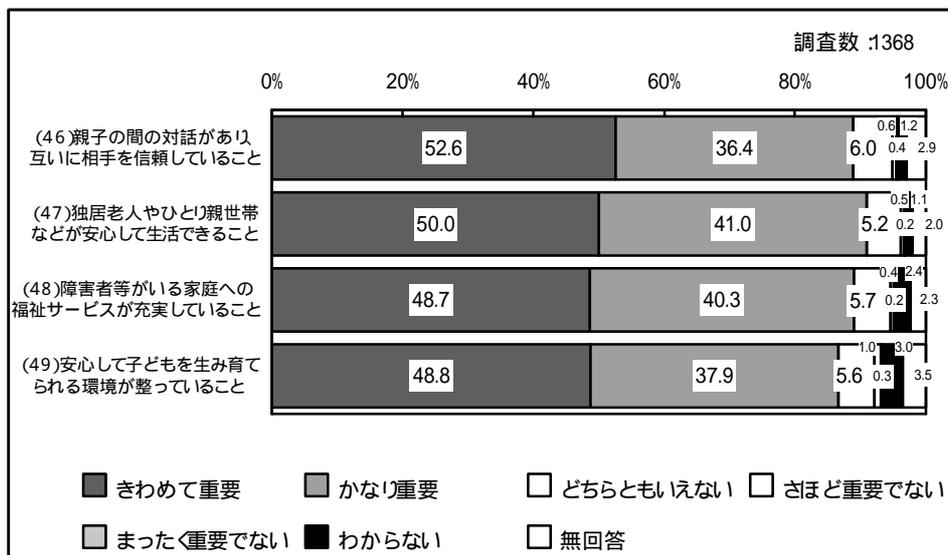


出典：国民生活選好度調査（H14）

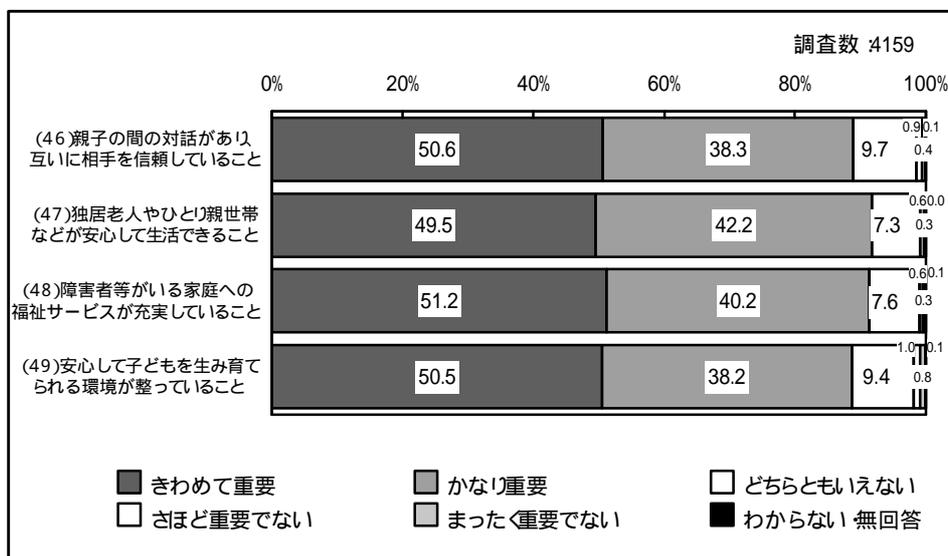
【家族】

家族の分野で、重要度が高いものとしては、「独居老人やひとり親世帯などが安心して生活できること」(50.0%、41.0%)、「親子の間の対話があり、互いに相手を信頼していること」(52.6%、36.4%)、「障害者等がいる家庭への福祉サービスが充実していること」(48.8%、37.9%)などがあげられている。

(本調査：鎌倉市の値)



(参考：全国値)

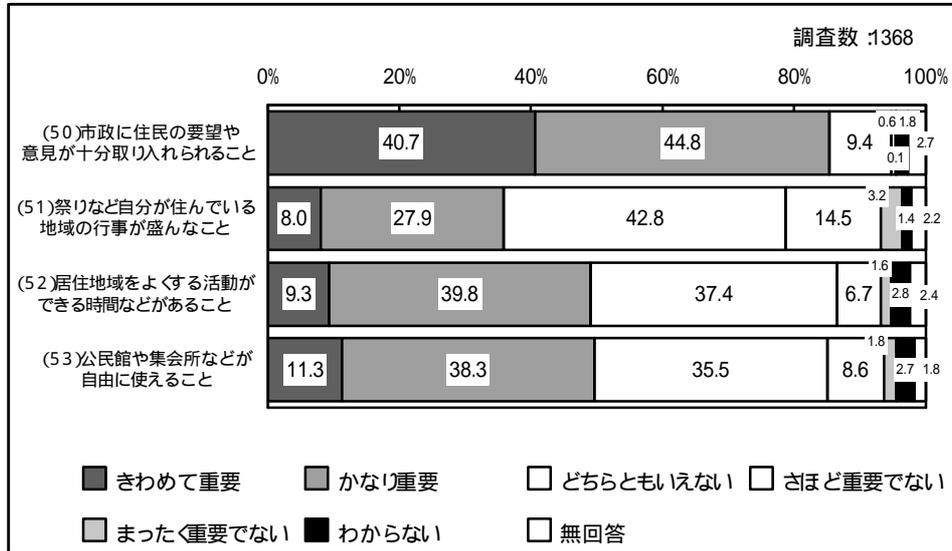


出典：国民生活選好度調査（H14）

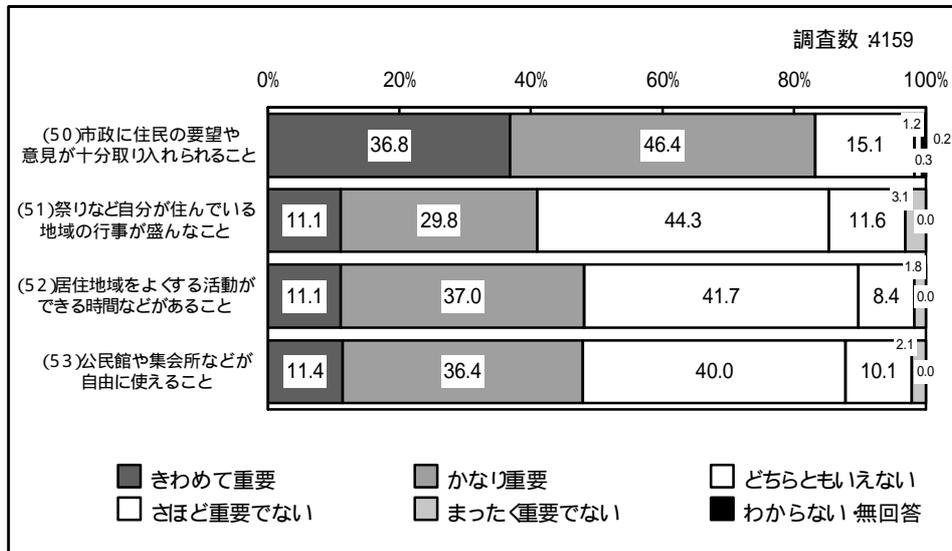
【地域生活】

地域生活の分野で、重要度が高いものとしては、「市政に住民の要望や意見が十分取り入れられること（40.7%、44.8%）」「公民館や集会所などが自由に使えること（11.3%、38.3%）」などがあげられている。

（本調査：鎌倉市の値）



（参考：全国値）

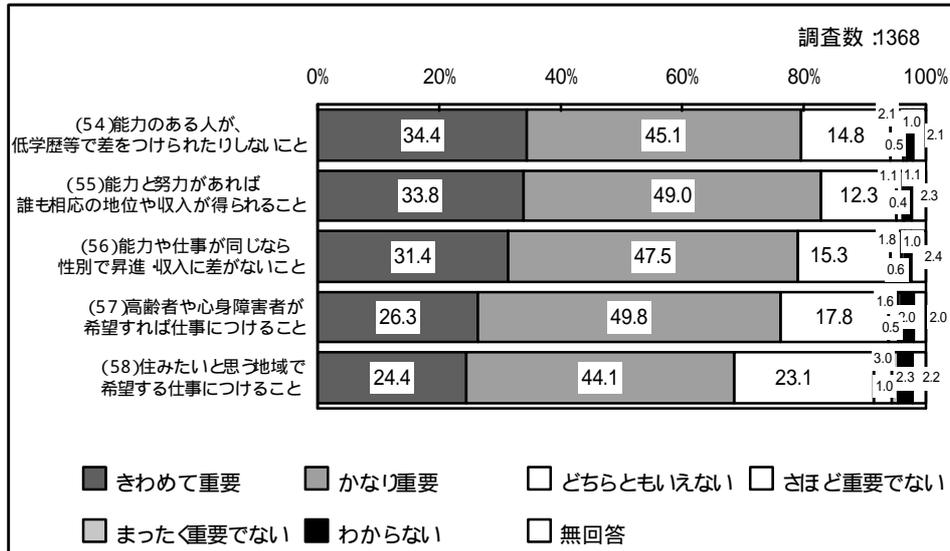


出典：国民生活選好度調査（H14）

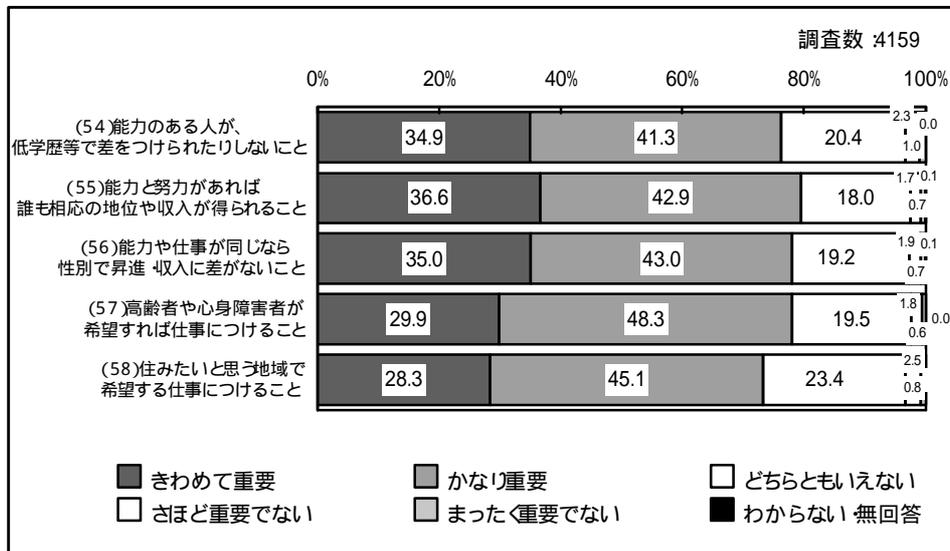
【公正と社会保障】

公正と社会保障の分野で、重要度が高いものとしては、「能力と努力があれば誰もが相応の地位や収入が得られること」(33.8%、49.0%)、「能力のある人が低学歴等で差をつけられたりしないこと」(34.4%、45.1%)などがあげられている。

(本調査：鎌倉市の値)



(参考：全国値)



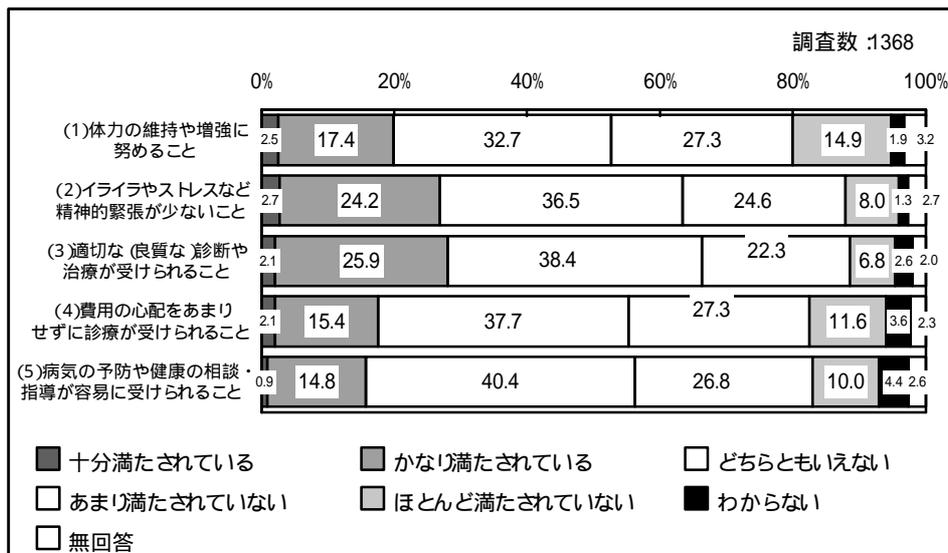
出典：国民生活選好度調査（H14）

今の生活の満足度

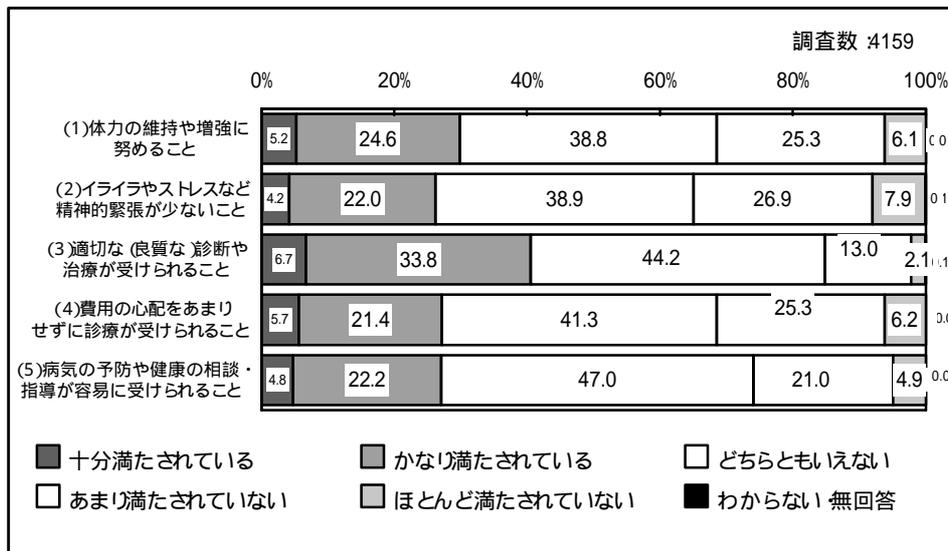
【医療と保健】

医療と保健の分野で、満足度が高い(「十分満たされている」と「かなり満たされている」と答えた割合が高い)ものとしては、「適切な(良質な)診断や治療が受けられること」(2.1%、25.9%)、「イライラやストレスなど精神的緊張が少ないこと」(2.7%、24.2%)などがあげられている。

(本調査：鎌倉市の値)



(参考：全国値)

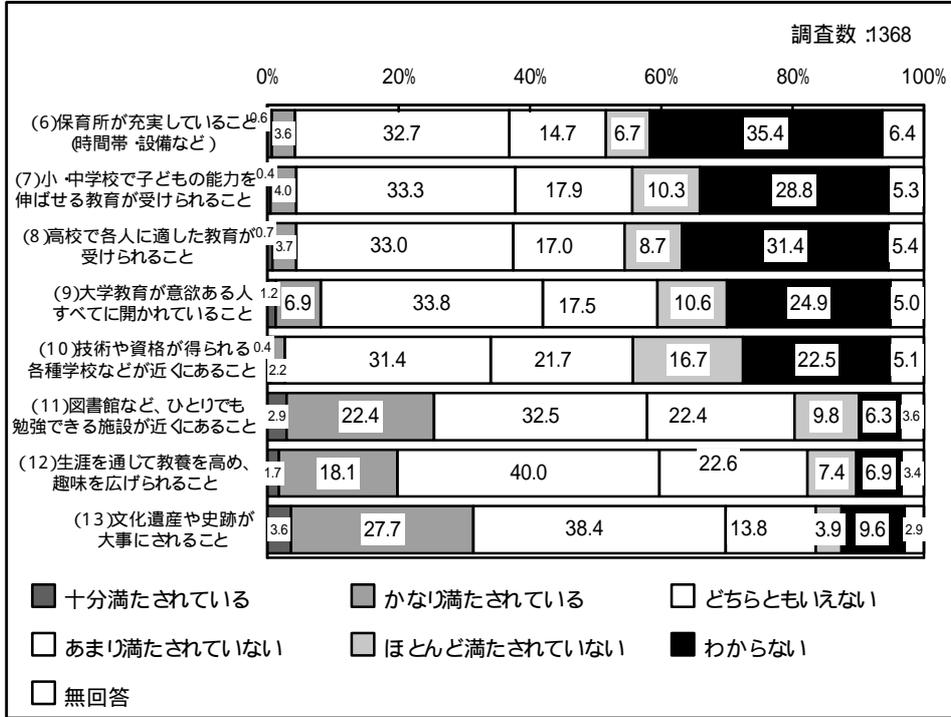


出典：国民生活選好度調査(H14)

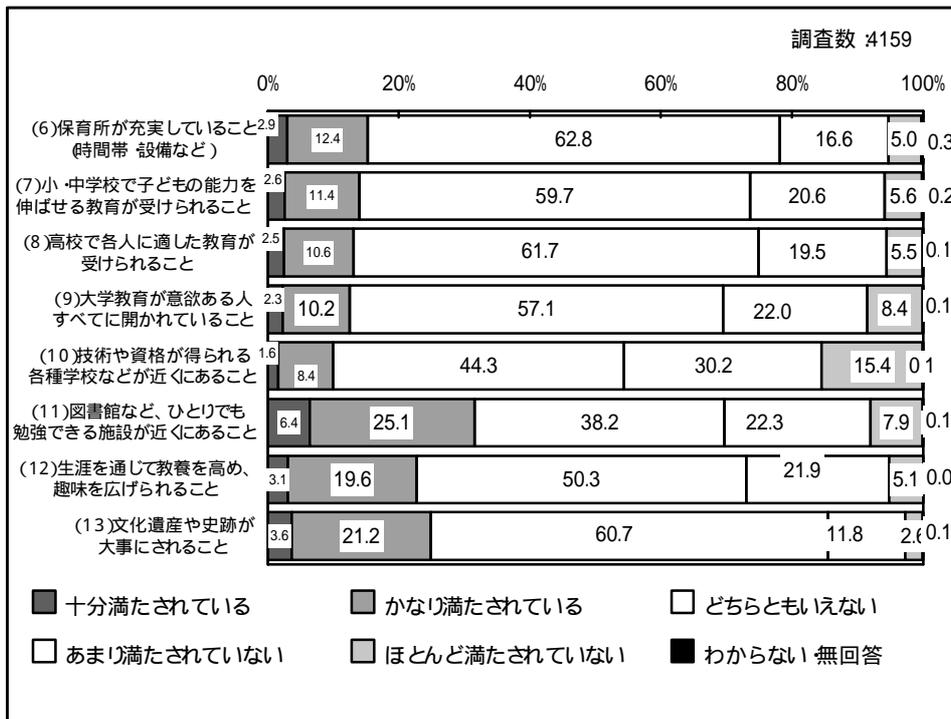
【教育と文化】

教育と文化の分野で、満足度が高いものとしては、「文化遺産や史跡が大事にされること」(3.6%、27.7%)、「図書館など、ひとりでも勉強できる施設が近くにあること」(2.9%、22.4%)などがあげられている。

(本調査：鎌倉市の値)



(参考：全国値)

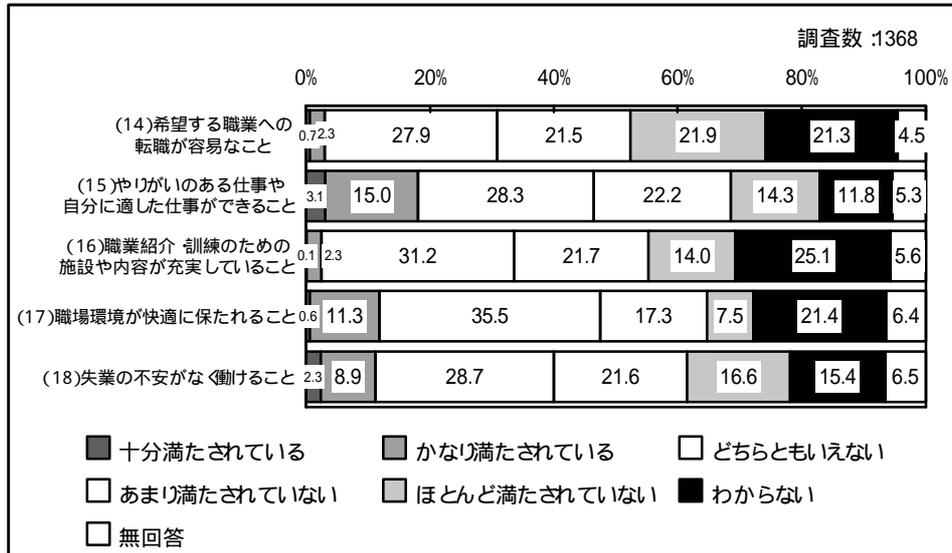


出典：国民生活選好度調査(H14)

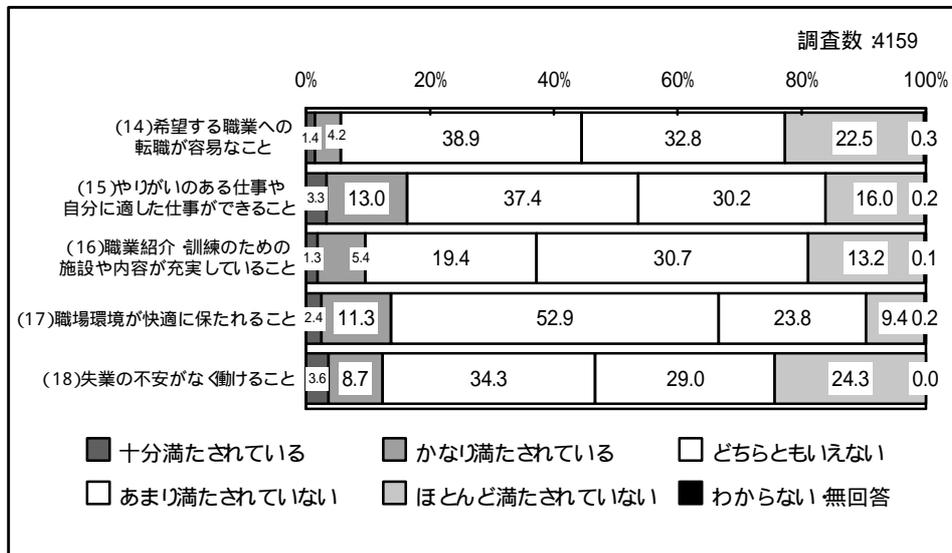
【勤労生活】

勤労生活の分野で、満足度が高いものとしては、「やりがいのある仕事や自分に適した仕事ができること」(3.1%、15.0%)、「職場環境が快適に保たれること」(0.6%、11.3%)などがあげられる。

(本調査：鎌倉市の値)



(参考：全国値)

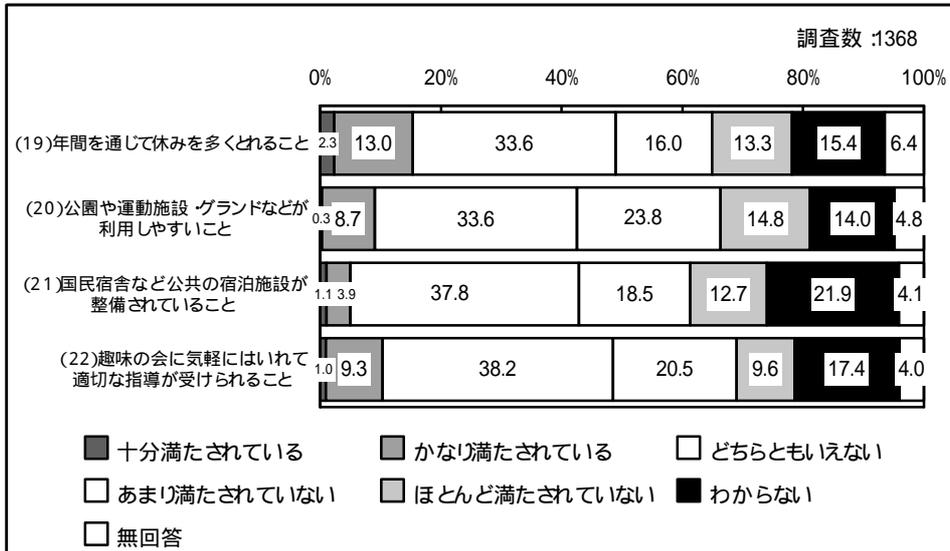


出典：国民生活選好度調査（H14）

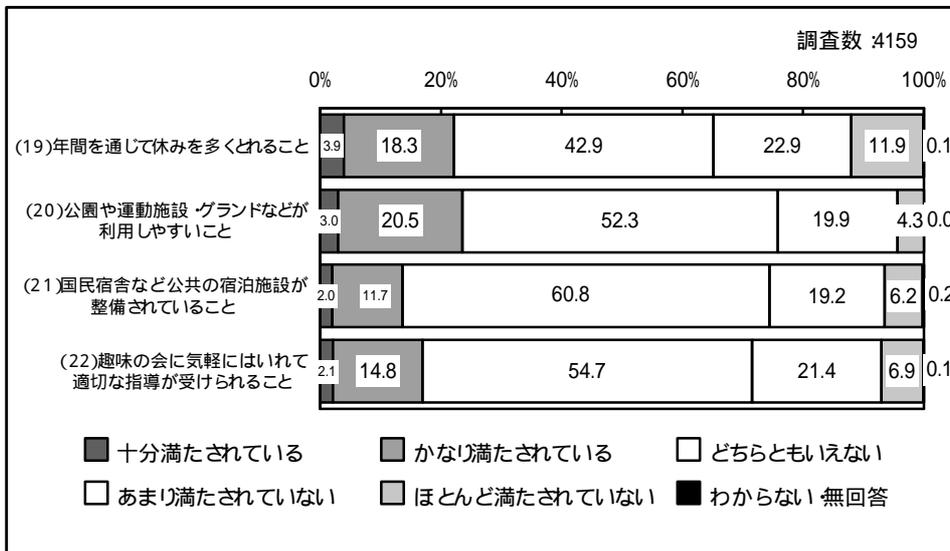
【休暇と余暇生活】

休暇と余暇生活の分野で、満足度が高いものとしては、「年間を通じて休みを多くとれること」(2.3%、13.0%)、「趣味の会に気軽にはいれて適切な指導が受けられること」(1.0%、9.3%)などがあげられている。

(本調査：鎌倉市の値)



(参考：全国値)

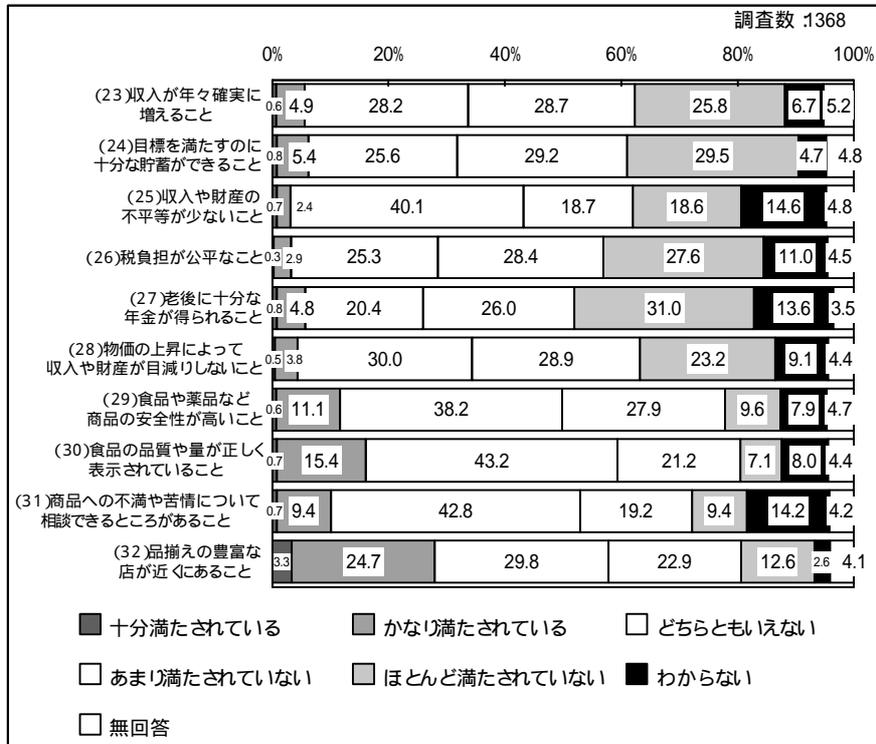


出典：国民生活選好度調査（H14）

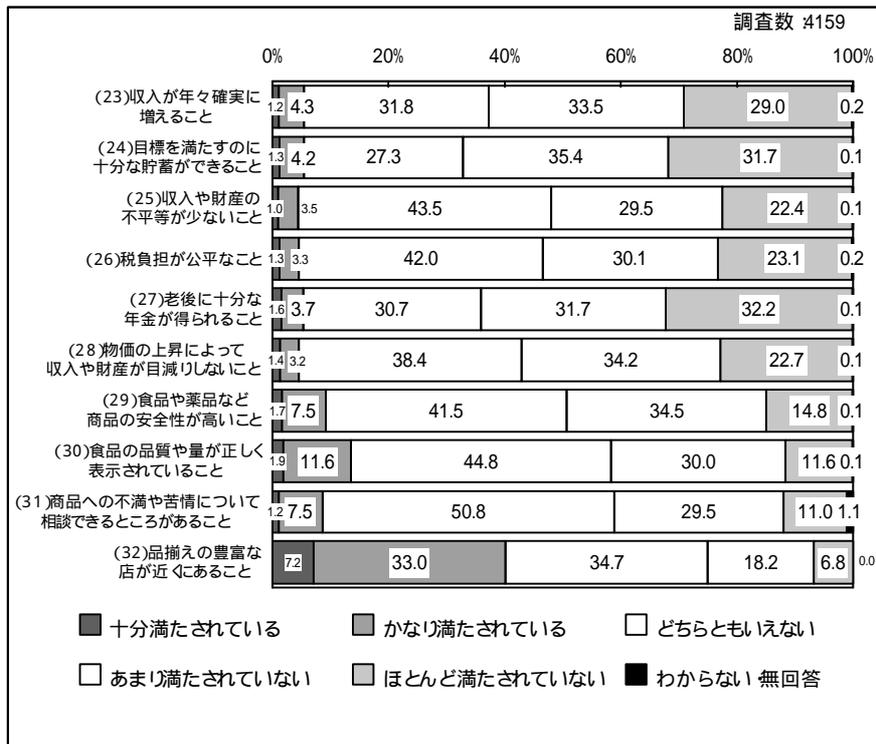
【収入と消費生活】

収入と消費生活の分野で、満足度が高いものとしては、「品揃えの豊富な店が近くにあること」(3.3%、24.7%)、「食品の品質や量が正しく表示されていること」(0.7%、15.4%)などがあげられている。

(本調査：鎌倉市の値)



(参考：全国値)

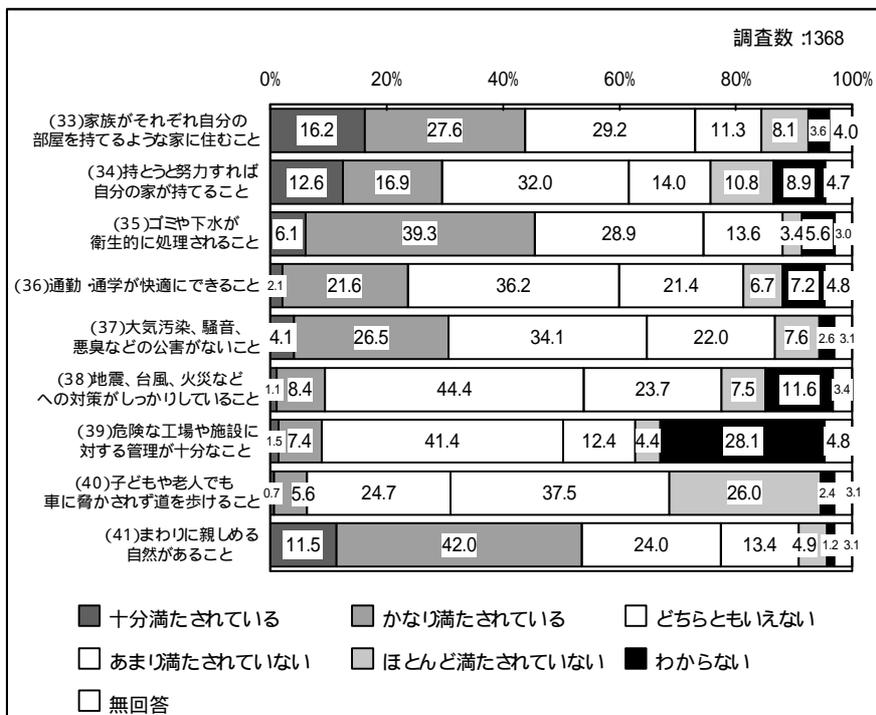


出典：国民生活選好度調査（H14）

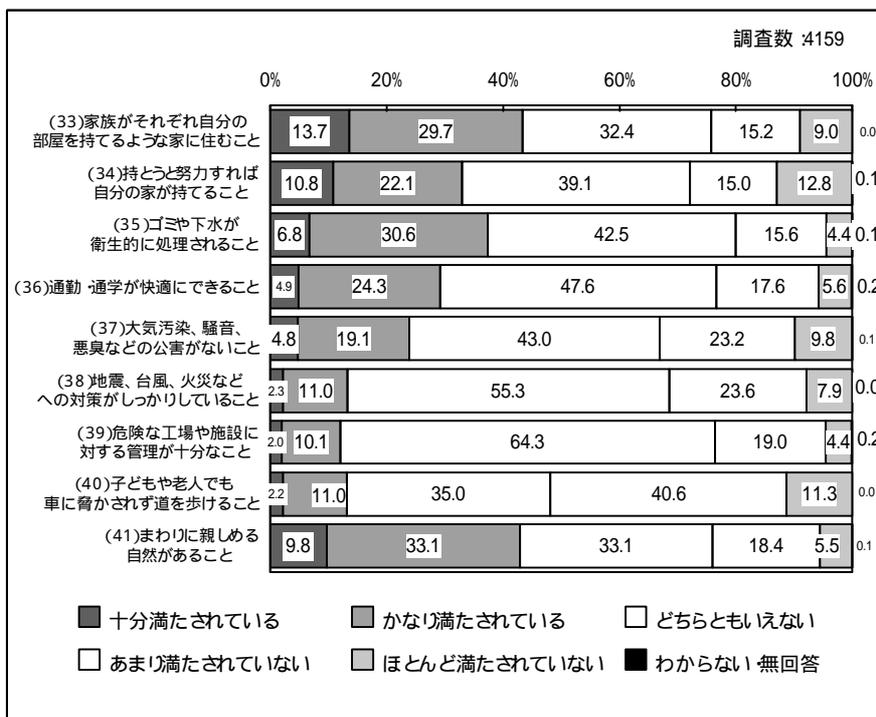
【生活環境】

生活環境の分野で、満足度が高いものとしては、「まわりに親しめる自然があること」(11.5%、42.0%)、「ゴミや下水が衛生的に処理されていること」(6.1%、39.3%)などがあげられている。

(本調査：鎌倉市の値)



(参考：全国値)

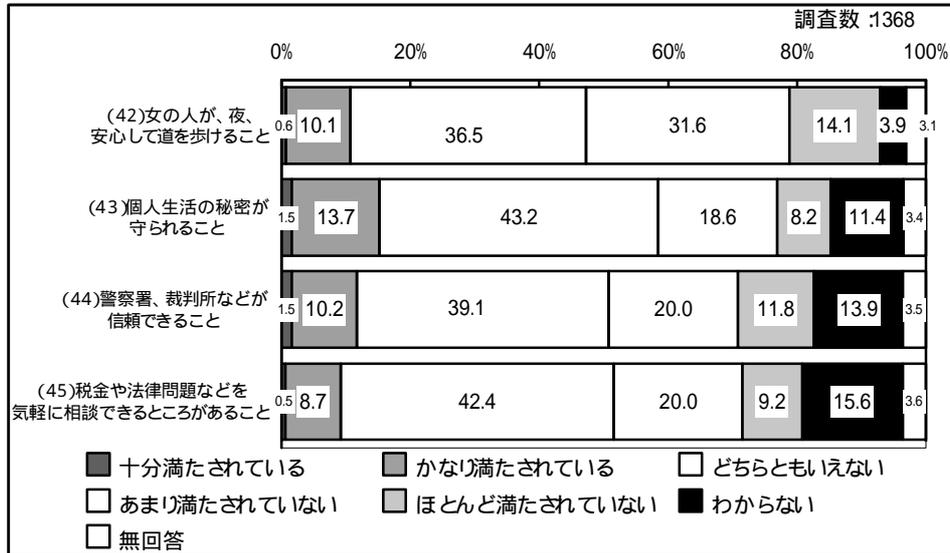


出典：国民生活選好度調査（H14）

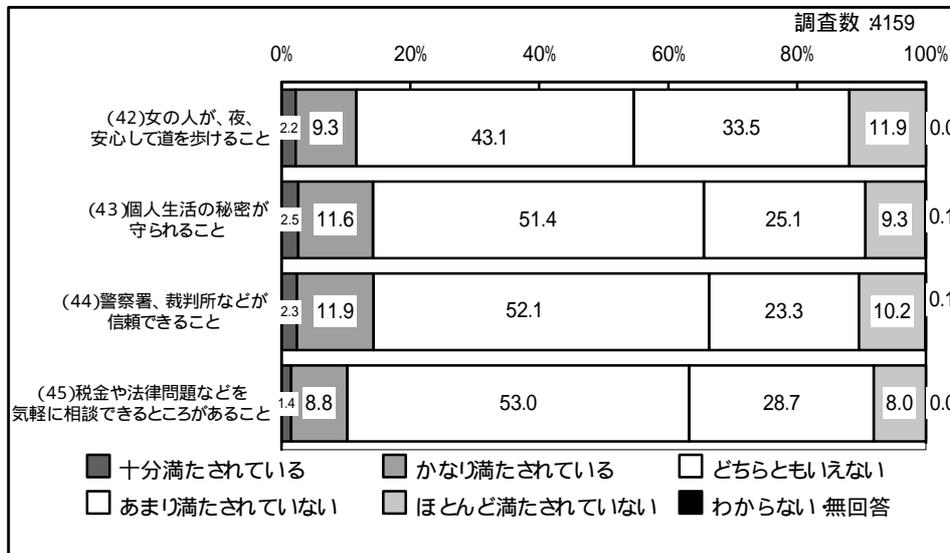
【安全と個人の保護】

安全と個人の保護の分野で、満足度が高いものとしては、「個人生活の秘密が守られること」(1.5%、13.7%)「警察署、裁判所などが信頼できること」(1.5%、10.2%)などがあげられている。

(本調査：鎌倉市の値)



(参考：全国値)

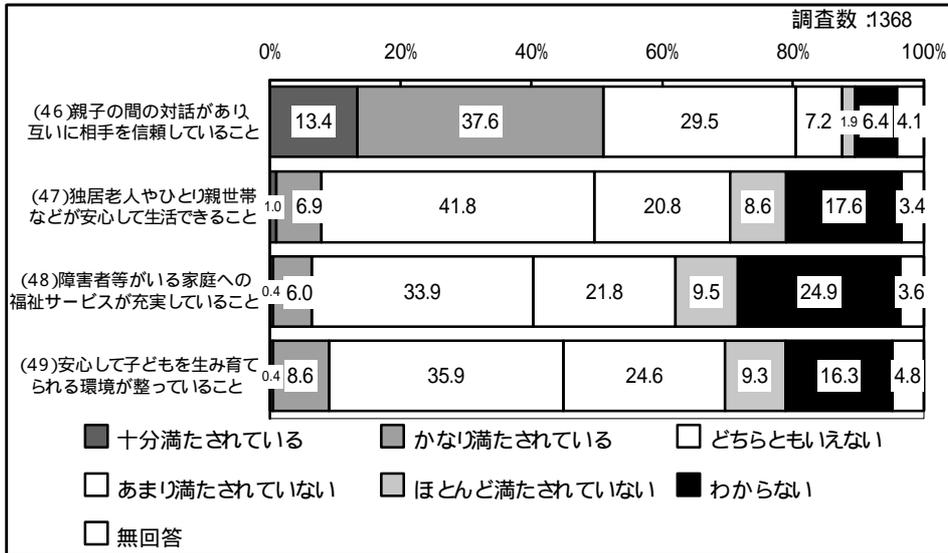


出典：国民生活選好度調査（H14）

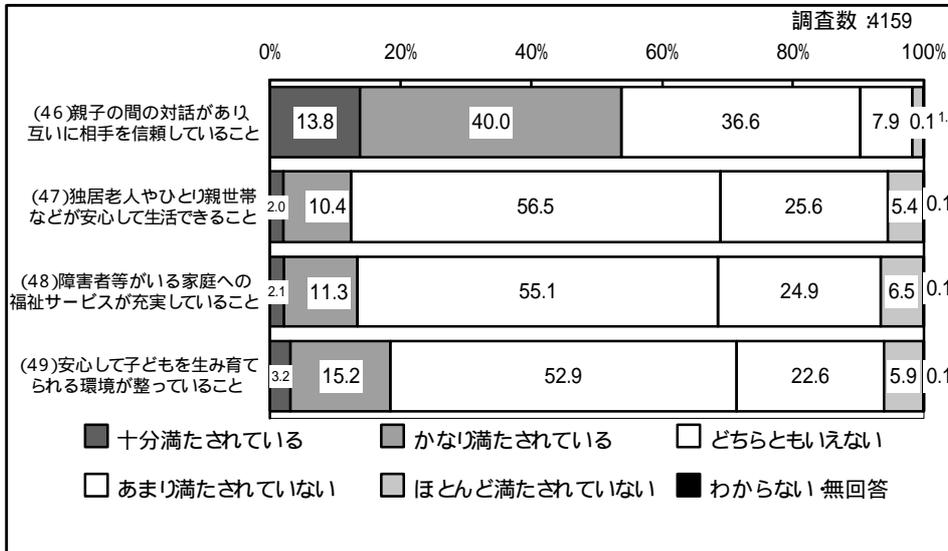
【家族】

家族の分野で、満足度が高いものとしては、「親子の間の対話があり、互いに相手を信頼していること」(13.4%、37.6%)、「安心して子どもを育てられる環境が整っていること」(0.4%、8.6%)などがあげられている。

(本調査：鎌倉市の値)



(参考：全国値)

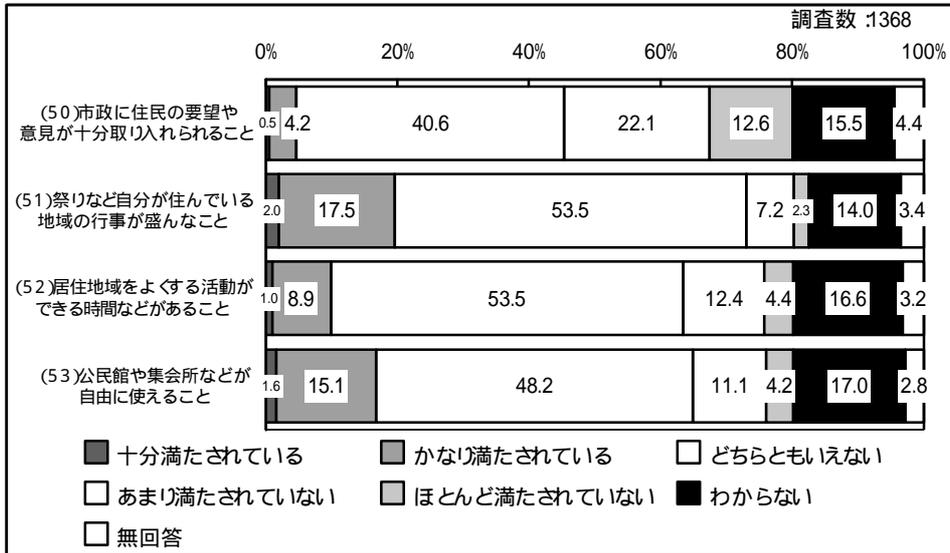


出典：国民生活選好度調査（H14）

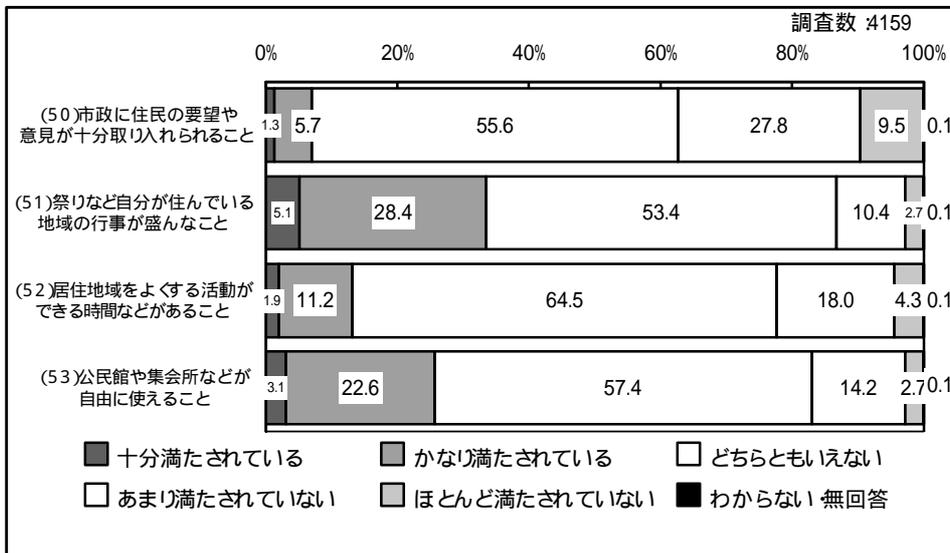
【地域生活】

地域生活の分野で、満足度が高いものとしては、「祭りなど自分が住んでいる地域の行事が盛んなこと」(2.0%、17.5%)、「公民館や集会所などが自由に使えること」(1.6%、15.1%)などがあげられている。

(本調査：鎌倉市の値)



(参考：全国値)

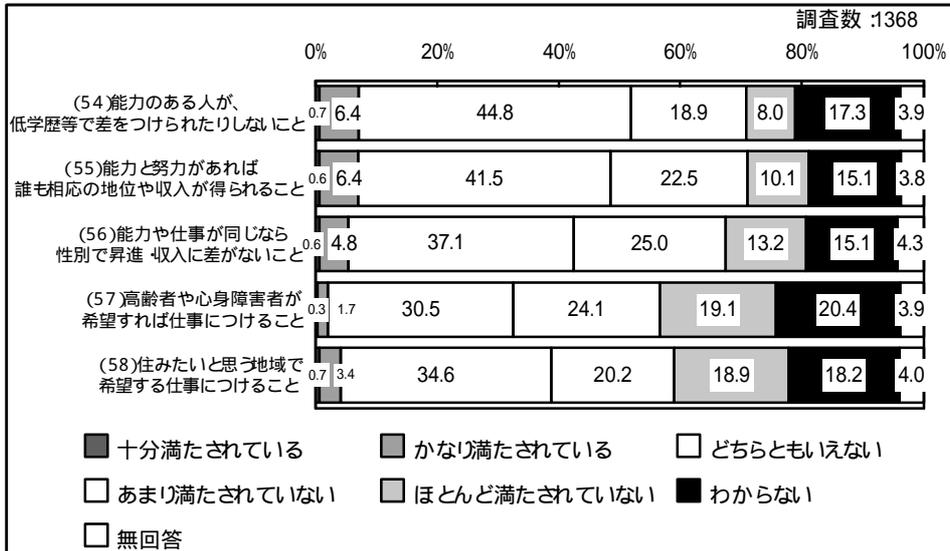


出典：国民生活選好度調査（H14）

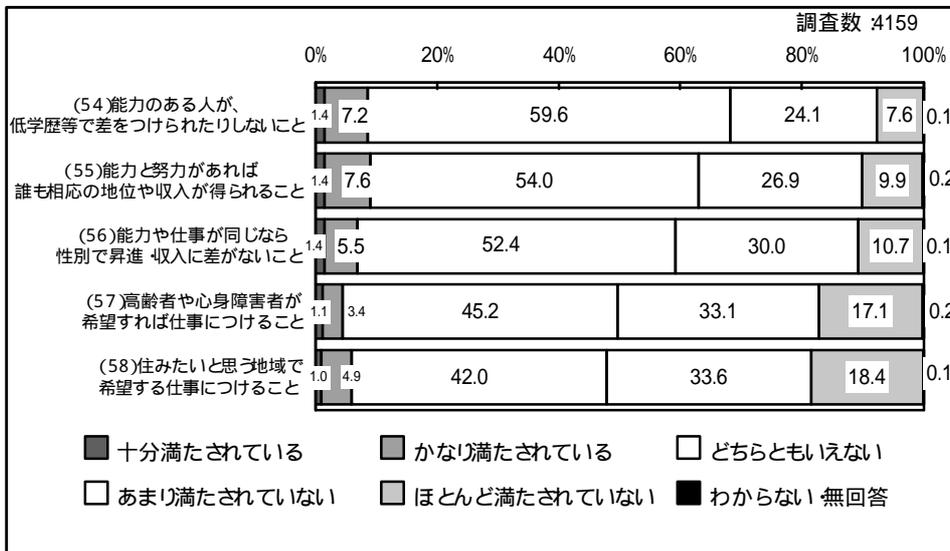
【公正と社会保障】

公正と社会保障の分野で、満足度が高いものとしては、「能力のある人が低学歴等で差をつけられたりしないこと」(0.7%、6.4%)、「能力と努力があれば、誰もが相応の地位や収入が得られること」(0.6%、6.4%)などがあげられている。

(本調査：鎌倉市の値)



(参考：全国値)



出典：国民生活選好度調査（H14）

補論 1 全国値との比較による本市の特性の分析

全国値（国民生活選考度調査 H14）と比べて、満足度が高い事項としては、親しめる自然、ゴミや下水の衛生的な処理、大気汚染などの公害がないことなどの「環境」に関するもの、失業の不安がなく働けること、やりがいのある仕事や自分に適した仕事ができること、住みたいと思う地域で希望する仕事につけることなど、「仕事」に関するもの、また、この他には、食品の品質や商品の安全性などが挙げられている。

一方、満足度が低い事項としては、適切な診断や治療が受けられること、病気の予防や健康の相談・指導が容易に受けられることなどの「健康保持」に関するもの、安心して子どもを産み育てられる環境が整っていること、子どもや老人が車に脅かされず道を歩けること、小・中学校で子どもの能力を伸ばせる教育が受けられることなど、「子育て環境」に関するものなどが挙げられている。

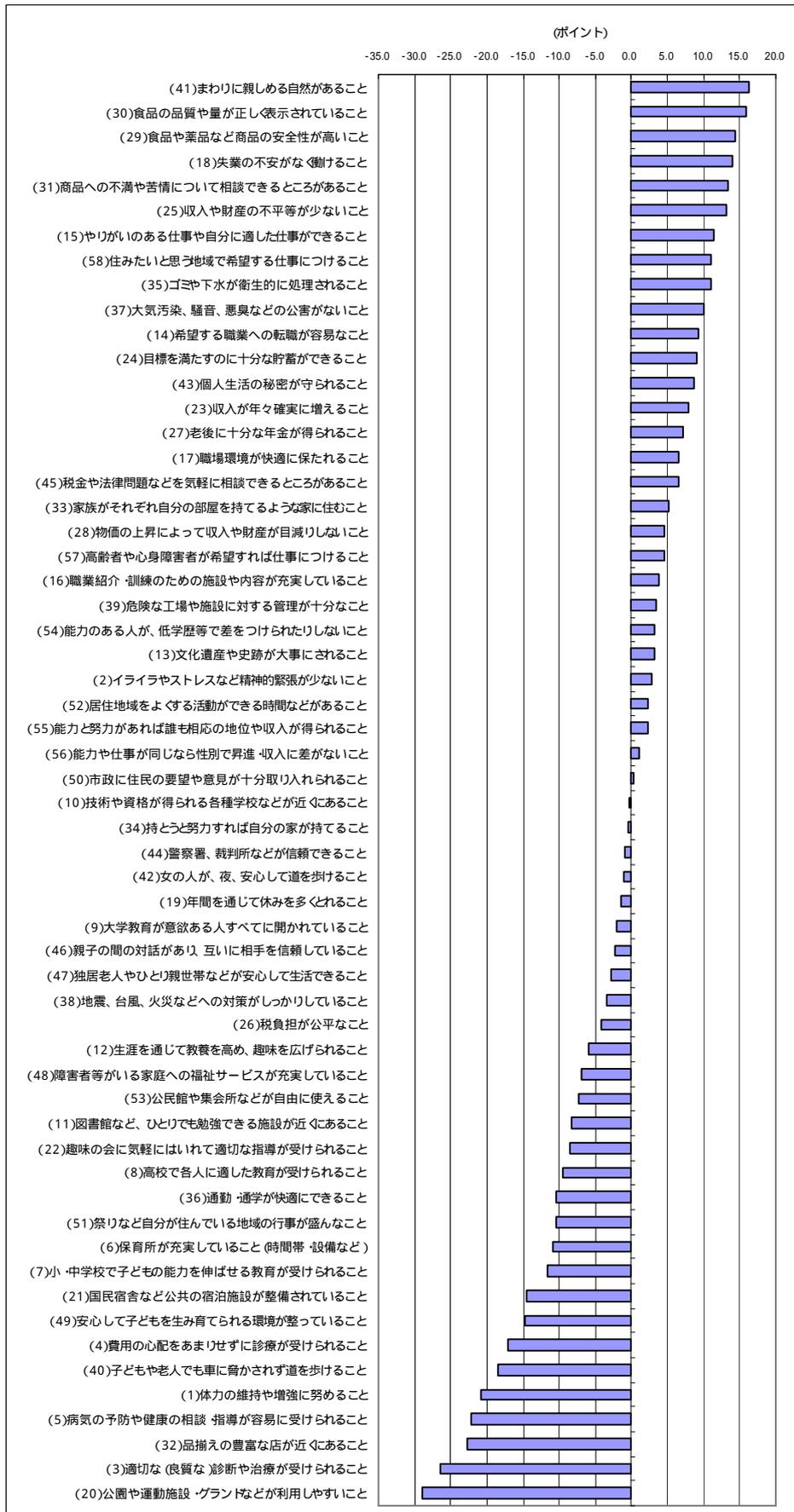
全国値（国民生活選考度調査 H14）と比べて、重視度が高い事項としては、文化遺産や史跡が大事にされること、図書館など、ひとりでも勉強できる施設が近くにあること、生涯を通じて教養を高め、趣味を広げられることなどの「文化」に関するもの、まわりに親しめる自然があること、イライラやストレスなど精神的な緊張が少ないことなどの「心」に関するものなどが挙げられている。総じて言えば、精神的なゆとりや充足を重視する傾向が見られる。

一方、重視度が低い事項としては、職業紹介・訓練のための施設や内容が充実していること、技術や資格が得られる各種学校などが近くにあること、職場環境が快適に保たれることなど、「仕事」に関するものが挙げられている。

図 全国値との比較（重視度）



図 全国値との比較（満足度）



補論 2 満足度と重視度の関係分析

領域別の満足度と重視度の関係では次のような傾向が見られる。まず、「医療と保健」は総じて重視度が高く、逆に「教育と文化」は重視度が低い。また、いずれの領域も満足度は高めである。とくに、今後力を入れるべき事項（重視度が高く、満足度が低い事項）としては、疾病予防、健康相談、体力の維持・増強などが挙げられている。

「休暇と余暇生活」「勤労生活」はいずれも重視度も満足度も低い傾向にある。「生活環境」は重視度が高めであり、「収入と消費生活」はほぼ平均的である。今後力を入れるべき事項（重視度が高く、満足度が低い事項）としては、子どもや老人でも車に脅かされず道を歩けること、老後に十分な年金が得られること、税負担が公平なこと、食品や薬品など商品の安全性が高いことなどが挙げられている。

「安全と個人の保護」「家族」については、いずれも重視度は高いが、満足度は事項によってばらつきがある。今後力を入れるべき事項（重視度が高く、満足度が低い事項）としては、女の人が、夜、安心して道を歩けること、安心して子どもを生き育てられる環境が整っていることなどが挙げられている。

「地域生活」については満足度は高いが重視度は低く、「公正と社会保障」については満足度が低く重視度は高い傾向にある。今後力を入れるべき事項（重視度が高く、満足度が低い事項）としては、市政に住民の要望や意見が十分取り入れられること、能力や仕事と同じなら性別で昇進・収入に差がないこと、能力と努力があれば誰も相応の地位や収入が得られることなどが挙げられている。

図の見方

以下の図は、現在の生活に対する満足度と重視度の関係を58の事項について表したものである。縦軸の上にある事項ほど満足度が高く、横軸の上にある事項ほど重視度が高いことを示す。十字の交点は平均値である。また、網掛けの領域（第4象限）は満足度は低い傾向にあるが、重視度は高いことから、今後重点的に力を入れるべき施策領域と見なすことができる。

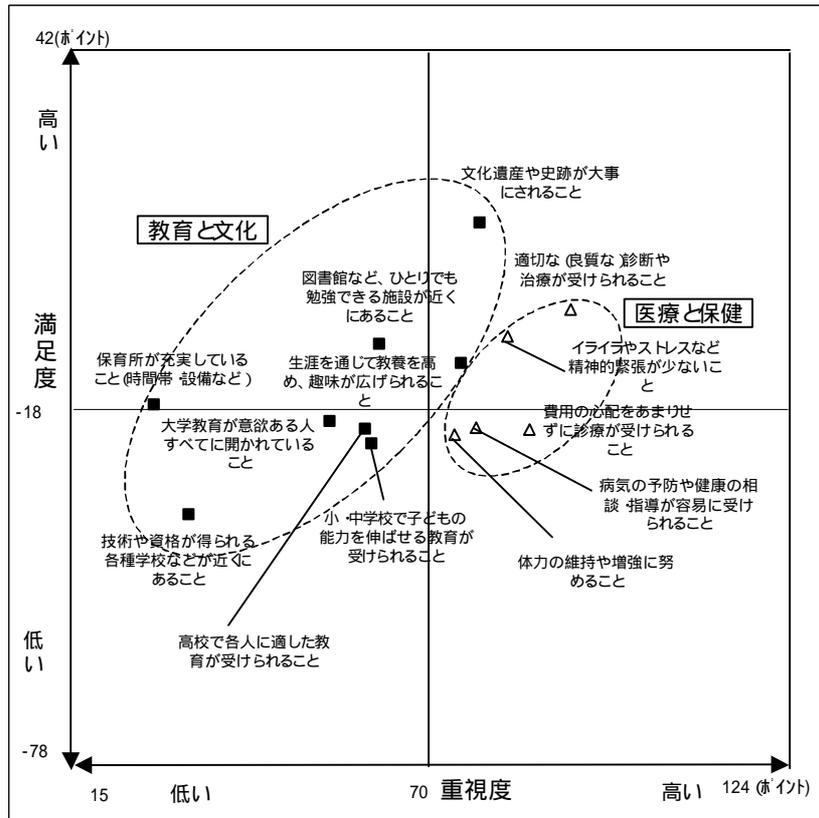
重視度(ポイント) = (きわめて重要(%)+かなり重要(%)) - (さほど重要でない(%)+全く重要でない(%))

満足度(ポイント) = (十分満たされている(%)+かなり満たされている(%)) - (あまり満たされていない(%)+ほとんど満たされていない(%))

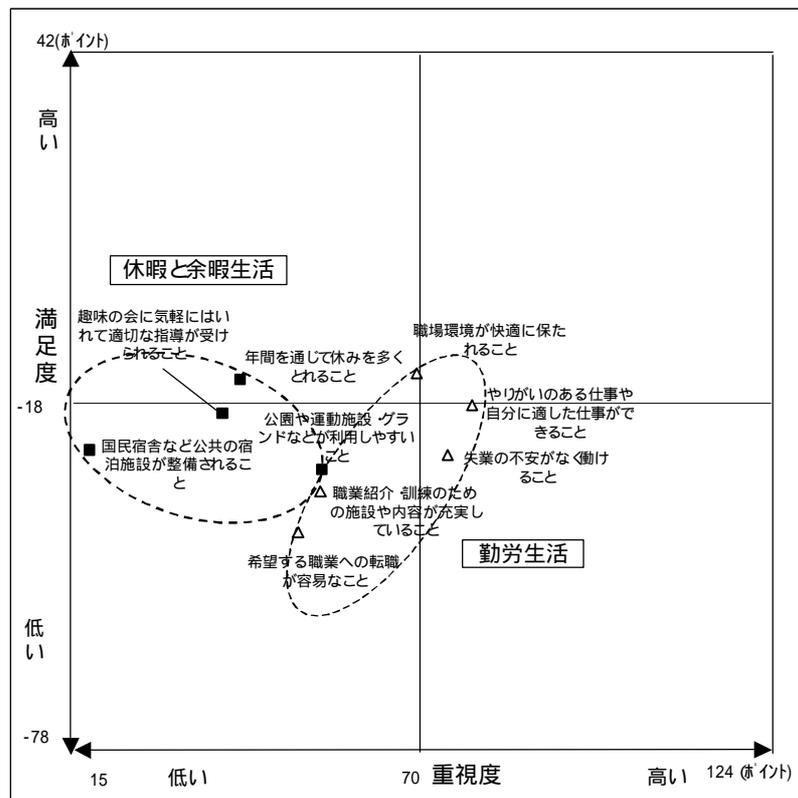
とした

図 住んでいるまち周辺の生活重視度と満足度

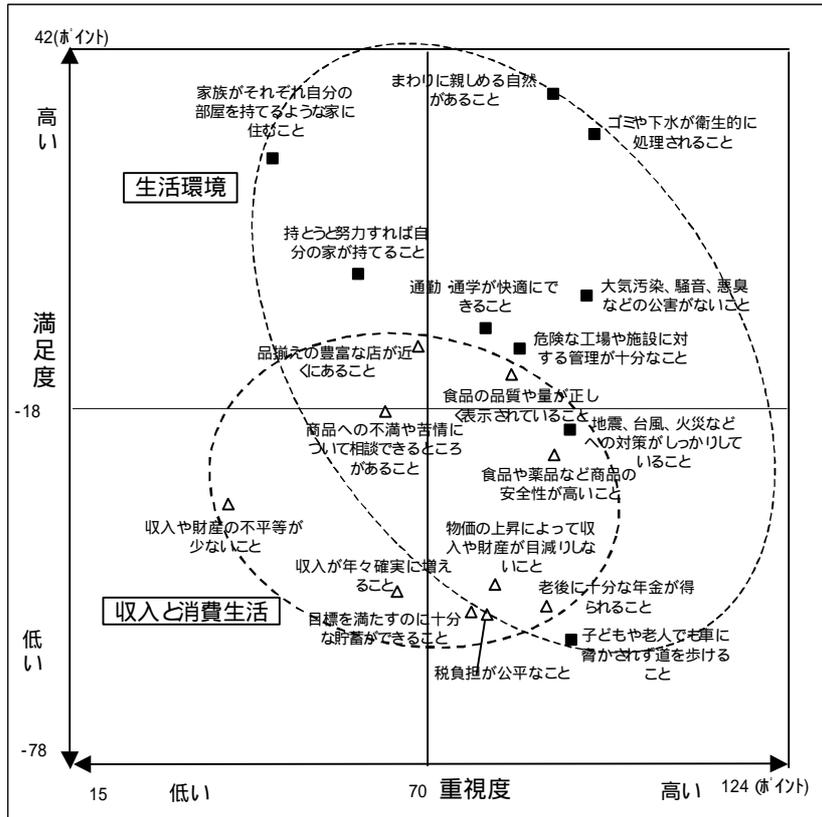
【医療と保健 / 教育と文化】



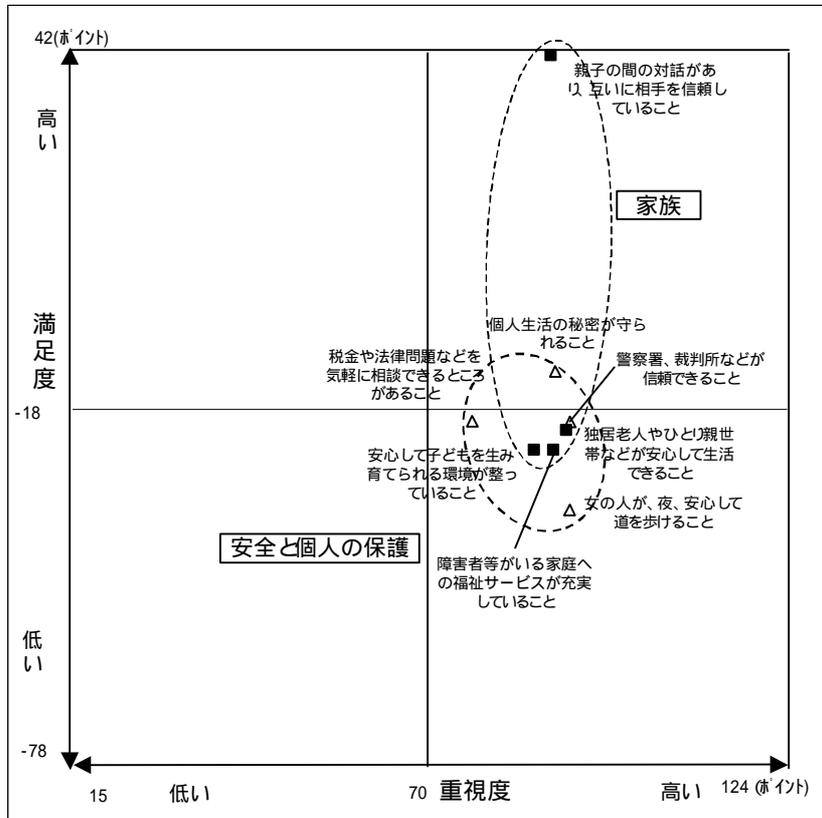
【勤労生活 / 休暇と余暇生活】



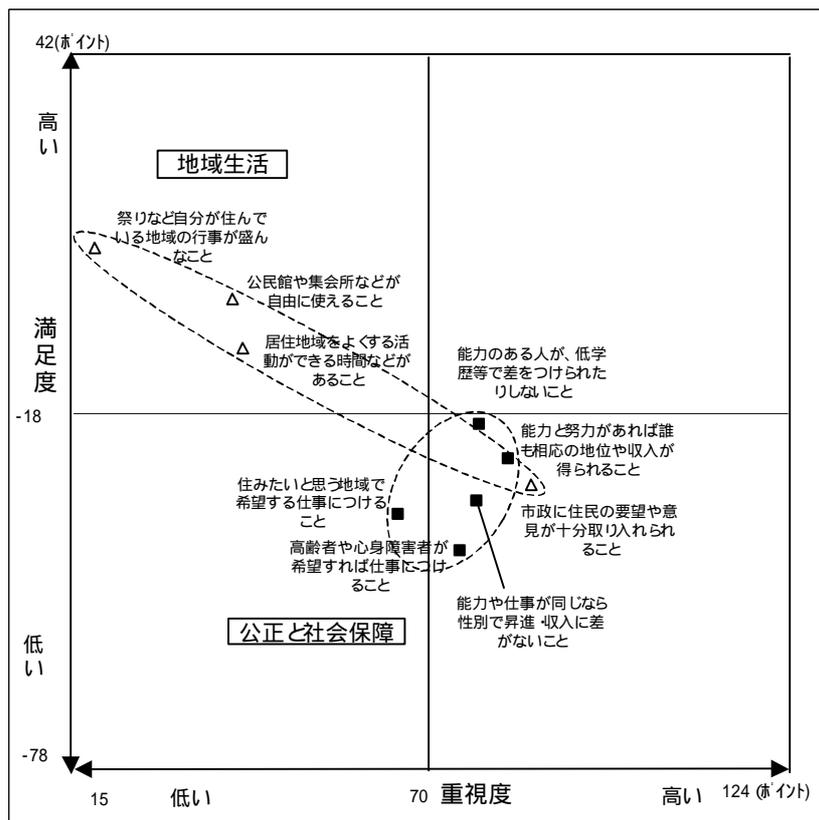
【収入と消費生活 / 生活環境】



【安全と個人の保護 / 家族】



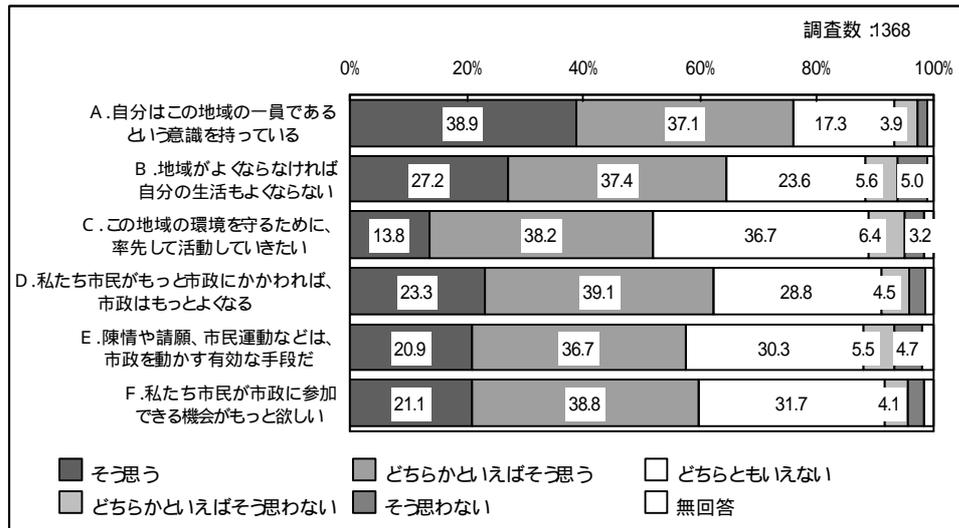
【地域生活 / 公正と社会保障】



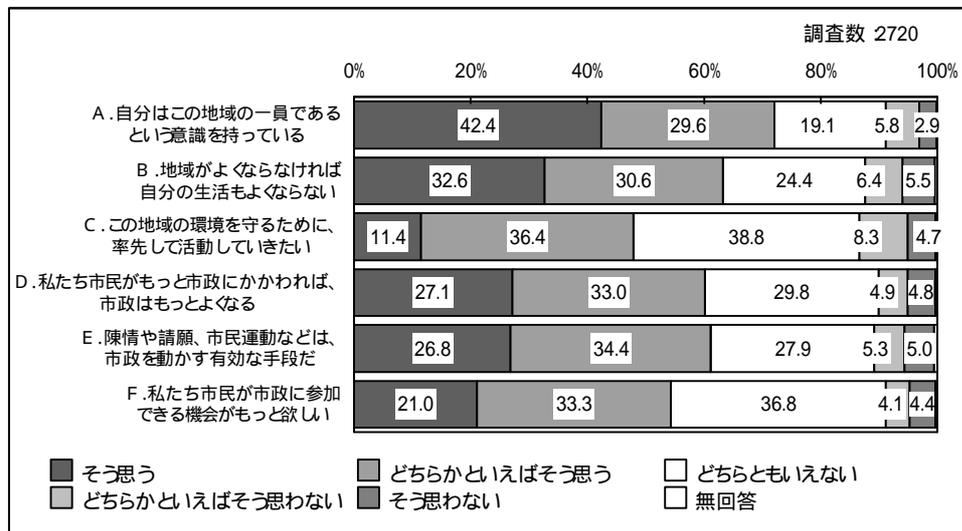
地域・市政への意識

「自分はこの地域の一員であるという意識を持っている」と考えている人は「そう思う」(38.9%)と「どちらかといえばそう思う」(37.1%)をあわせると8割近くになる。また、「地域がよくならなければ自分の生活もよくなる」(27.2%、37.4%)、「私たちが市民がもっと市政にかかわれば市政はもっとよくなる」(23.3%、39.1%)と考える人も多い。

(本調査)



(参考)



出典：鎌倉市「まちづくりのための市民意向調査報告書 平成6年9月」

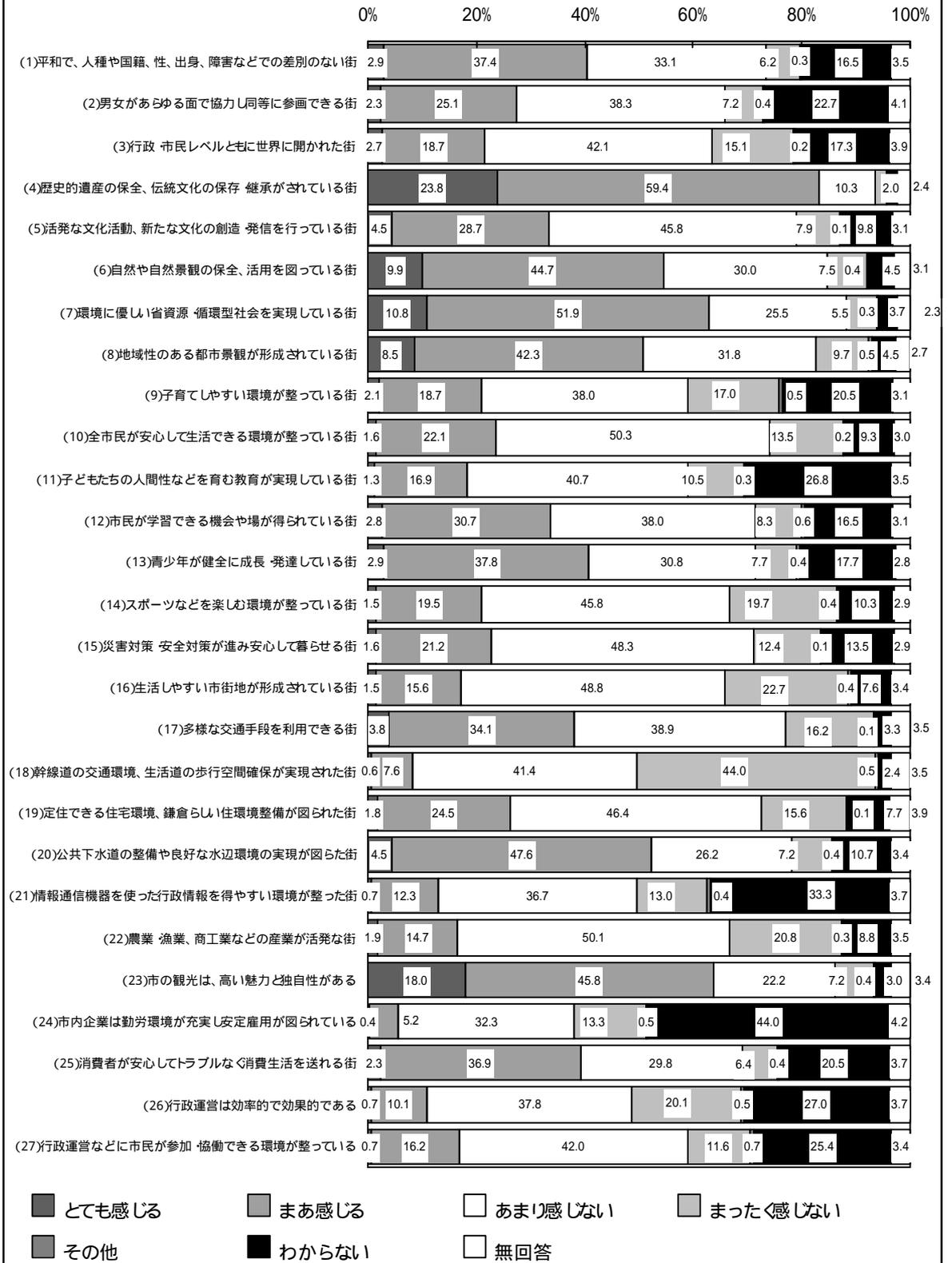
3 鎌倉市の現状について

状態や状況について感じること

鎌倉市の現状について感じることとしては、「とても感じる」と「まあ感じる」をあわせると、「歴史的遺産の保全、伝統文化の保存・継承がされている街」(23.8%、59.4%)、「市の観光は、高い魅力と独自性がある」(18.0%、45.8%)、「環境に優しい省資源・循環型社会を実現している街」(10.8%、51.9%)が多くあげられている。

また、「あまり感じない」と「まったく感じない」をあわせると、「幹線道の交通環境、生活道の歩行空間確保が実現された街」(41.4%、44.0%)、「生活しやすい市街地が形成されている街」(48.8%、22.7%)、「農業・漁業、商工業などの産業が活発な街」(50.1%、20.8%)が多くあげられている。

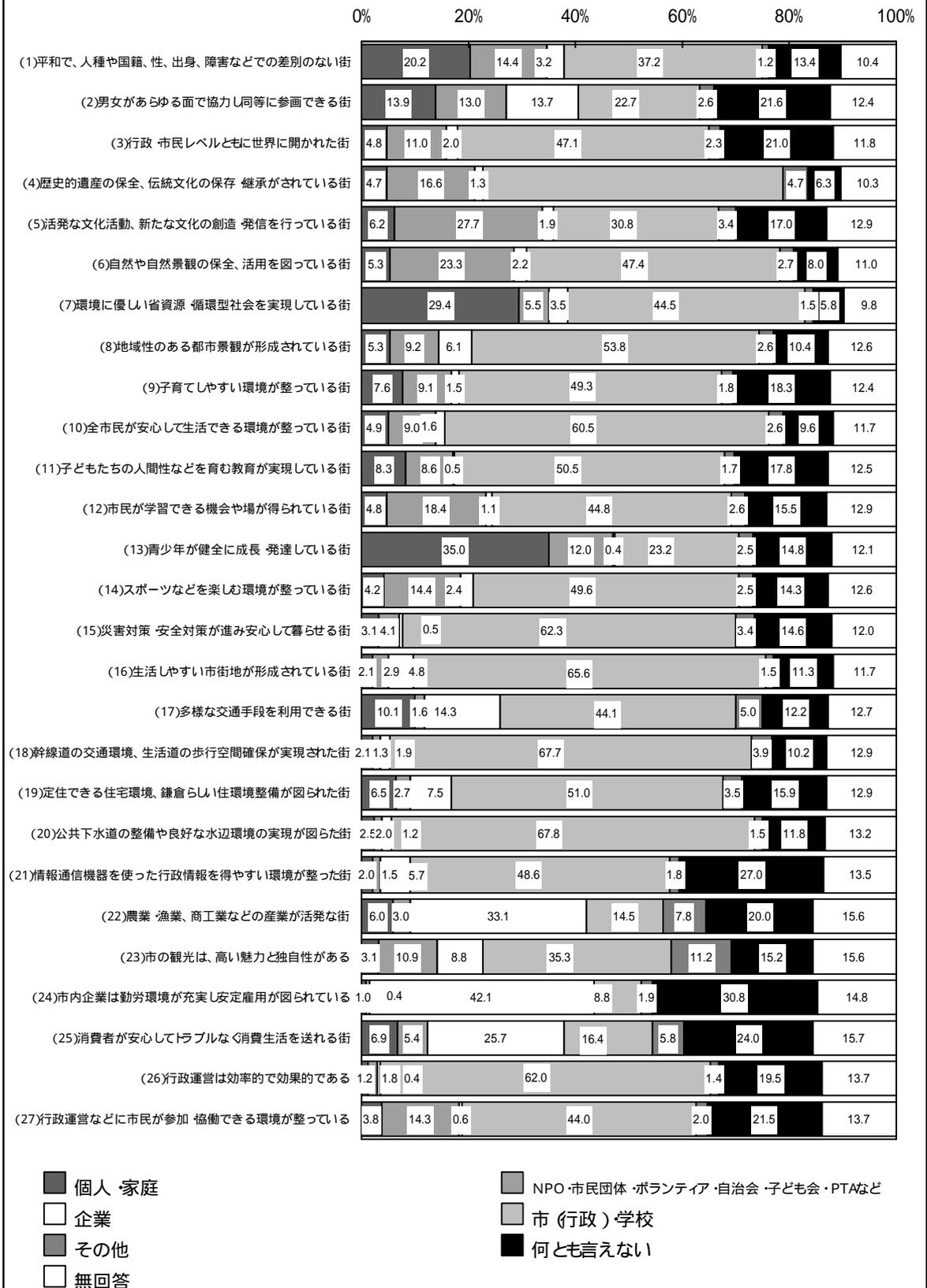
調査数 :1368



状態や状況を実現、充実すべき重要な主体

実現、充実させるために、「個人・家庭」を重要な主体としてあげるのは、「青少年が健全に成長・発達している街」(35.0%)、「環境に優しい省資源・循環型社会を実現している街」(29.4%)等である。「NPO・市民団体・ボランティア・自治会・子ども会・PTAなど」を重要な主体とするのは、「活発な文化活動、新たな文化の創造・発信を行っている街」(27.7%)、「自然や自然景観の保全、活用を図っている街」(23.3%)等、「企業」を重要な主体とするのは、「市内企業は勤労環境が充実し安定雇用が図られている」(42.1%)、「農業・漁業、商工業などの産業が活発な街」(33.1%)、「市(行政)・学校」を重要な主体とするのは、「公共下水道の整備や良好な水辺環境の実現が図られた街」(67.8%)、「幹線道の交通環境、生活道の歩行空間確保が実現された街」(67.7%)である。

調査数 :1368



前問で選んだ主体が行うべきこと

望ましい街のすがたを実現するために、行政、市民、企業などを行うべきこととしては、下表のとおりである。

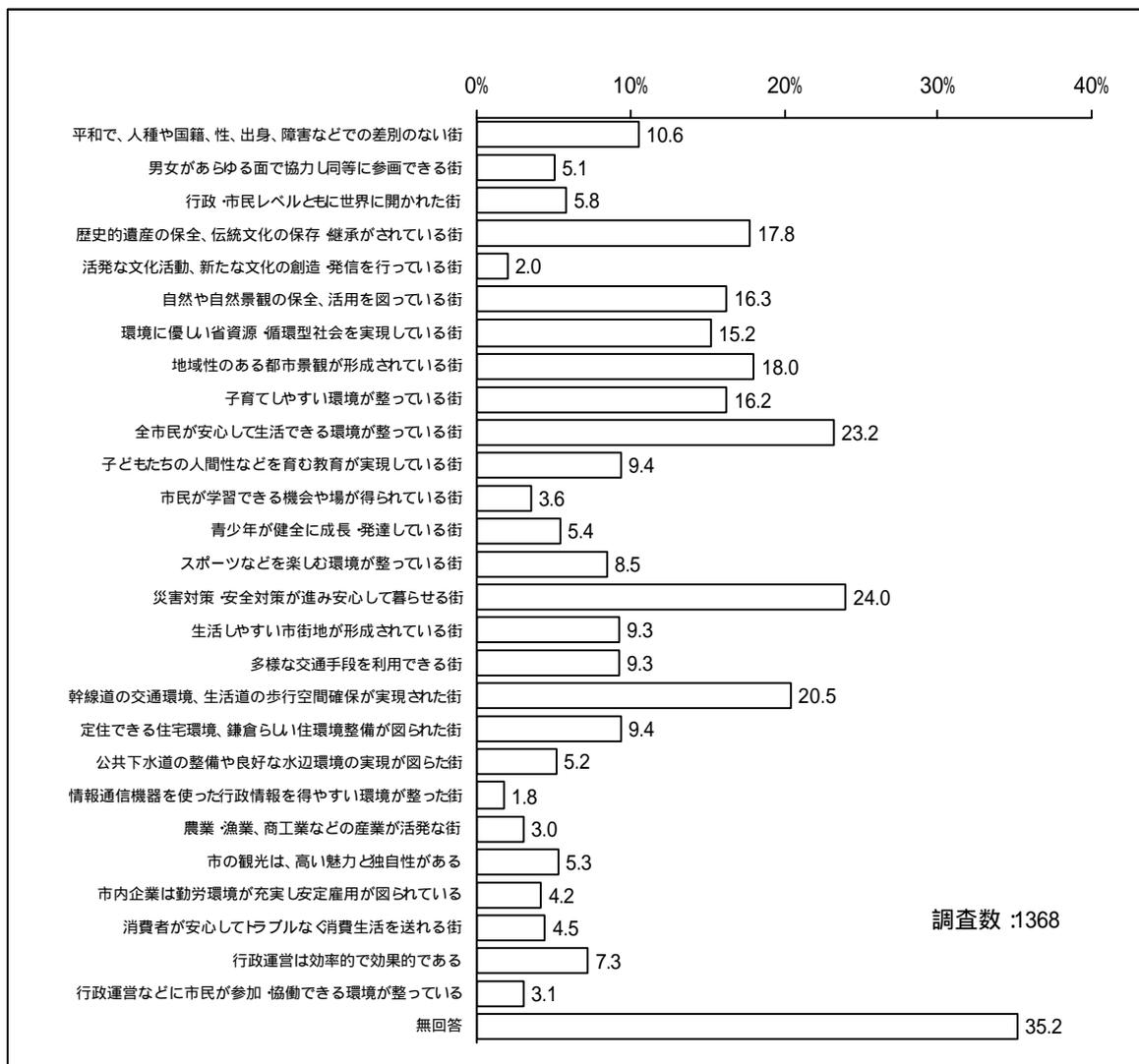
表 主な意見

鎌倉市の姿	「行うべきこと」についての主な意見
1)平和で、人種や国籍、性、出身、障害などでの差別のない街	家庭及び学校での人権教育を充実させる 行政の市民に対する啓蒙活動やPRをもっとするべき 等
2)男女があらゆる面で協力し同等に参画できる街	個人・家庭での意識改革が必要 雇用の拡大 子育てサポートの充実 行政のPRに期待する 等
3)行政・市民レベルともに世界に開かれた街	行政は積極的に情報公開をすべき 文化・福祉の充実をはかる 市のアピールが足りない 外国語表示が不十分 等
4)歴史的遺産の保全、伝統文化の保存・継承がされている街	学校や行政で鎌倉の歴史や伝統的な文化に触れる機会をもっと増やしてほしい 街の雰囲気・景観を大事にする 個人・民間・行政が一体となって伝統文化の保全を行うべき 等
5)活発な文化活動、新たな文化の創造・発信を行っている街	図書館の充実を 市のPR不足 ワークショップ・イベント等を増やす 等
6)自然や自然景観の保全、活用を図っている街	宅地開発 マンション建設をやめてほしい お金を使いすぎ 開発より保全を 等
7)環境に優しい省資源・循環型社会を実現している街	分別収集・リサイクルの徹底 観光客の出すゴミをなんとかしてほしい 等
8)地域性のある都市景観が形成されている街	建築物等の規制 交通網の整備 等
9)子育てしやすい環境が整っている街	保育施設・公園が少ない 学校も少ない 道路等子どもの安全に配慮した環境をつくるべき 等
10)全市民が安心して生活できる環境が整っている街	病院が少ない 公共施設のバリアフリー 交通整備 スポーツ施設の充実 等
11)子どもたちの人間性などを育む教育が実現している街	教育者の質の向上を望む 学校施設の内容の充実 少人数学級をはじめてほしい 等
12)市民が学習できる機会や場が得られている街	高齢者対象のものが多くがそれ以外の年代にも生涯学習の機会をつくってほしい PR不足 図書館がお粗末 施設の充実と指導体制の組織化 等

鎌倉市の姿	「行うべきこと」についての主な意見
13) 青少年が健全に成長・発達している街	家庭で教育・しつけをする 駅前・繁華街の治安が悪い 学校や地域でも協力して育てる 等
14) スポーツなどを楽しむ環境が整っている街	プールや体育館など公営の施設をもっと充実させてほしい 公園を増やしてほしい 等
15) 災害対策・安全対策が進み安心して暮らせる街	避難場所等の検討 道路が狭いので緊急車両が入れるように交通対策をしてほしい パトロールを強化してほしい 等
16) 生活しやすい市街地が形成されている街	道路が狭い 計画的なまちづくりをしてほしい 等
17) 多様な交通手段を利用できる街	道路が狭い 観光客による週末の交通渋滞の解消 歩道を整備してほしい バス・ミニバスの路線・本数を増やしてほしい パーク＆ライドの推進 等
18) 幹線道の交通環境、生活道の歩行空間確保が実現された街	道路が狭い 歩道の整備 路上駐車を取り締まり 交通渋滞の緩和 等
19) 定住できる住宅環境、鎌倉らしい住環境整備が図られた街	地価・家賃が高すぎる マンションが多すぎる、住宅地が分割して売られ小さな住宅が増えている。建築規制をしてほしい 税金が高い 市営住宅等も整備してほしい 等
20) 公共下水道の整備や良好な水辺環境の実現が図られた街	鎌倉の中心部と周辺部では下水道の整備状況にかなりの差がある。多くの地域を良好な状態にしてほしい。 環境を考えた河川の整備をしてほしい 等
21) 情報通信機器を使った行政情報を得やすい環境が整った街	情報がない、PR不足 携帯電話の電波が弱い、ほとんど届かない 高齢者にもわかるシステムづくりを 等
22) 農業・漁業、商工業などの産業が活発な街	商店街の活性化。 野菜や魚などの採れたての地物をスーパーなどでも購入できるようにしてほしい 等
23) 市の観光は、高い魅力と独自性がある	独自性がない。 観光協会がマンネリ化している 鎌倉のよさを大切にしてほしい 等
24) 市内企業は勤労環境が充実し安定雇用が図られている	就業場所が少ない ハローワークを市内につくってほしい 行政が企業に働きかけるべき 等
25) 消費者が安心してトラブルなく消費生活を送れる街	物価が高い 観光客優先で市民に対しては不便が多い 悪質な勧誘等が増えている 等
26) 行政運営は効率的で効果的である	職員・議員の人員の削減、効率化をはかるべき 税金が高い もっと迅速な対応を 等
27) 行政運営などに市民が参加・協働できる環境が整っている	もっと開かれた市に このようなアンケートをこまめにとるべき。意見を聞く機会、方法をつくる 等

特に優先すべき事項

特に優先すべき事項としては、「災害対策・安全対策が進み安心して暮らせる街」(24.0%)、「全市民が安心して生活できる環境が整っている街」(23.2%)、「幹線道の交通環境、生活道の歩行空間確保が実現された街」(20.5%)があげられている。



4 自由回答について

鎌倉市の良い面、悪い面、今後のあり方についての自由回答は主に次のような意見に集約される。

鎌倉市の良い面

歴史的遺産が多く大切に保全している、山や海に恵まれた緑の多い自然環境、国際観光都市、治安がいい、ブランドイメージがある、等の意見が多い。

鎌倉市の悪い面

税金が高い、道路が狭い、車の渋滞がひどい、医療施設・高齢者施設が少ない、最近マンションが建ちすぎて自然破壊が進んでいる、観光客のゴミ問題、旧住民が閉鎖的、保育園等が少なく子育てしづらい、図書館・スポーツ施設等の公共施設が少ない、知名度にあぐらをかいている、ゴミ収集の回数が少なすぎる、等の意見が多い。

鎌倉市の今後のあり方について

道路・歩道等交通インフラの整備、高齢化社会にむけた都市づくり、市の職員を減らす、企業誘致を積極的にやる、子育てをしやすい環境をつくるなど若い人が住みやすい都市、歴史遺産の活用、街灯を増やす、古都鎌倉のイメージを壊さないよう市民が自覚し努力する、行政の効率化、市民の声を聞く開かれた市政、等の意見が多い。

表 主な意見一覧

<p>良い面</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史的遺産を大切に保全している（努力している）し、緑の多い環境の街である。 ・自然と遺跡が豊である。 ・伝統、文化があるところ。 ・緑が多くとても住やすい街だと思う、交通の便もとてもよく満足している。 ・緑地保全で自然が守られ、ホテルがみられる（今泉仲町バス停近く、鎌倉湖等）堆肥が自由にもらえる事 ・古都のイメージがある。自然にしたしむ事ができる。 ・海、山に恵まれている所。鎌倉時代から引きつがれた長い歴史ある、他県人の羨む地理にある点 ・緑保全、歴史遺産の保全に力をいれていること。 ・歴史的遺産がある。それによって知名度がある。海や山、自然が身近にある。 ・歴史的建造物が大切に残されており、緑の多い自然が豊かである。 ・知名度が高い。 ・ネームバリュー（ステータス）は良い。 ・新しいものばかりに気をとられることなく、古くて良いこと、ものを大切にしていること。 ・海、山に恵まれ、国際的な市である。 ・暗いニュースが少なく安心して住める。未だ昔の隣組的な連帯が残っておりとても良い。（回覧制度・・・良好） ・自然と歴史遺産を大切に、時間がゆったりと流れている、生活環境であると思います。 ・行政に用があった時など、市の職員はみな親切で分り易く対応してくれます。 ・歴史と伝統に根ざした「古き良き」雰囲気のある街だと思う。海や山などの自然も多く残されていて、たくさんの観光客も訪れる。歴史と自然がこの街の最大の魅力だ。歴史的価値の高いものや美しい自然を残すよう、市や市民が努力しているし、観光客への配慮もよくなされていると思う。 ・自然の保全。歴史的風土の保全。 ・夏はしょうがないけど、あまりガラの悪い人がいない。市役所もわりとすいている。保育園（公立）の先生も頑張っていて、連絡帳は毎日書いてくれるし、子供の事をわりと考えてくれている。 ・観光名所として多くの人が集まる場所。町がきれいなところ。 ・古都鎌倉というだけあって歴史がある所。ネーミング。 ・ゴミの収集など職員の態度が非常に良く、感謝しています。 ・緑が多く、歴史的遺産が多い。海が近く気候もよい。 ・ゴミ削減方法に関しては、思いきった決断でよいと思います。最初はゴミに振りまわされた市民も、納得のいく方向が見えている時には、協力していかれるものです。 ・日本中の文化遺産が凝縮して鎌倉に存在すること。緑がなんとか、ある程度維持出来そうなこと。 ・国際観光都市に相応し、名跡が豊富であること。 ・昔からの住民は誇りを持った良い人が多い。 ・歴史のある街。治安が良い事。 ・景観、歴史的な建造物、自然などを守ろうと努力しているところ。 ・自然が沢山残り、歴史ある町。住んでいる人が、ゆったりとしている様に感じる。 ・地理的に東京横浜から近く、生活に便利である。気候が温暖で生活しやすい事。 ・狭い範囲の地理関係、海あり山あり昔の歴史有りとコンパクトに全体が楽しめる点。 ・豊かな自然環境、歴史的遺産が多く残されている。又、関東地方屈指の高級住宅地のイメージがある。
------------	--

悪い面	<ul style="list-style-type: none"> ・観光地特有の混雑。道路が狭く走りづらい。物価が高い。 ・外の人々が観光にして来て道が混む。 ・老後安心して生活出来る施設がない ・道路が旧体依然。交通の渋滞改善。駐車場を改善。観光公害をなくす。寺院等地域住民に迷惑を掛けっぱなし。 ・人々が安心して歩ける歩道がない。せまい道を車がいっぱい走っている。 ・子どもの遊び場が少ないこと。公園が狭すぎたり、古すぎたり。道路がせまい。渋滞。図書館の本が古い。新しい本が少なすぎる。 ・旧態依然だと感じられる処が、なきにしも有らざると思われます。 ・マンションのたてすぎ。景観をそこなう。 ・老人施設が少ない。 ・道路が狭く歩行者、自転車が安心できない。 ・高齢者や障害者がくらしやすい街づくりを、もっと進めていただきたい。 ・近隣に市のスポーツ施設、レクリエーション施設がない ・税金が高い。公共施設が少ない。 ・観光の町であるため、悪質な商業主義の人々の集まってしまう傾向にあります。古都らしい節度が失われてきているのが現状であると思います。 ・道が狭い。人々の心にも狭い、開かれない部分がある。 ・自然破壊が進んでいること。 ・観光客により、通常の市民生活が出来ない。(シーズン中) ・「古都鎌倉」というブランドに頼って、より良い街にしてゆく努力が足りない。 ・車の交通量が多く、空気が汚れていると感じることがある。 ・ここ最近、住宅が増えすぎ。住宅地に大型の施設ができてから住みにくい。世帯数が増え、税金も増えるいい点もあるだろうが、ゴミの減量化問題、公立学校の問題はどうなるのか？ゴミ有料化するのなら、新たな改善策も検討してほしいです。 ・休日の交通渋滞を何とかして下さい。 ・先住者、高齢者(鎌倉出身)の重圧を感じる。・道路が混む。・体育館などスポーツを楽しめる施設が少ない。・拝観料など物価が高いから、他の市に行くケースが多い。 ・道路幅が狭いこと。歩道(観光地近く)が狭いこと。大きなスーパーやデパートが無いこと。普通においしい店(食べ物)が少ないこと。スポーツジムがない。 ・生ゴミが週二回とは不便です。ゴミ処理(ゴミ回収)が充分でないと思います。夜の買物が不便(店が早く終わってしまう)。バスの路線回数が少ない。スポーツ(水泳など)設備が少ない。道路の修理などが、何度もおこなわれ統一性がない。 ・市民税が他市よりも高い。市民病院がない。市のトレーニング施設がない(トレーニングジムや室内プールなど) ・観光客とその車が多すぎる。外からの車を正月のように制限すべきである。その為に公共交通機関の充実を計り、幹線の鎌倉入口に大きな駐車場を設けてはどうか。ゴミを置いてきたなくしていくのは観光客、一般市民は長年税金を払うだけでは全く不公平。 ・景観にそぐわないマンションの建築許可がおりてしまうこと。 ・ゴミ回収が大変。 ・無計画なマンション建設等自然環境の破壊。 ・公共施設の設置。気楽に(スポーツ、趣味等)楽しめる施設が少ない。幼児、高齢者、年配者が徒歩で行ける範囲の施設がなさすぎる(公園や会館)。
-----	--

<p>今後のあり方について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・緑の多い環境にやさしい街づくり、今後とも文化遺産の保全に努力して欲しい。 ・難しいと思いますが古都、自然を大切にしながら道路の整備をして下さい。 ・お年寄りにやさしい情のある行政をお願いします。 ・古都鎌倉の良さを後世まで残す努力。京都にはない良さを見直し、外国の観光地の良い所を見習う。学ぶべき事はたくさん、世界に誇れる鎌倉に！ ・市民の声を積極的にとり入れてほしいと思います。 ・美しい山や自然をこれ以上破壊しないで欲しい。マンションなどの建築制限を。 ・自動車の入りを制限し、歩行者、自転車の町にして下さい。坂道が多いので、電動式自転車のレンタサイクル等を観光客用に準備して、排気ガスのない町づくりをお願いします。 ・坪数の小さい住宅が出来過ぎる。建築時に強い指導が必要（美観問題）。 ・不要な出張所、支所の人員を削減し、効率化に努めること。 ・よりよい市にするために、幅広い取り組みの必要なことは、個人の努力だけに任せず、行政の力を発揮してもらいたい。（文化、環境保全、教育など）。幼児教育から成人教育までの、いわゆる生涯教育の融合する姿をぜひ実現してほしい。その場を設定してほしい。例えば校庭の内側に年よりのいる建物があり、子どもたちに知恵や楽しみや潤いを与えるような場。 ・世界遺産登録に市をあげて努力。 ・居住地区として、生活環境の整った市とすべきである。商、工業、観光地区とすべきではない。（街の再開発は、美観を重視し統一性を持たせる。）これらを実現する為には、規制を強化すべきである。また、中央公園など公園整備も自然破壊の典型である。自然のまま維持することを考えるべきである。 ・きれいな並木道（東レ横）があるが、夜は街灯が暗くて女性には不用心である。 ・鎌倉は市民だけのものではないが、観光客だけのものではないと思います。住んでいるものの、生活が確保されなければならないと思います。ごみひとつとっても問題です。観光行政について一考を。 ・鎌倉市は、他にはない独自性という財産を持っているのだから、その財産をうまく子供の教育や高齢者福祉と連動させる事が望ましいと思う。 ・高齢化社会がまっているのだから、市民病院の設立、市営住宅の増設。企業に承諾する前に詳しい的確な説明を、近隣の住民にしてほしい。緑が多いところも大切にしながら、車社会にも適した環境を整えていくべき（これからもっと増える車だけでなく、歩道の確保も）。 ・お寺や森林、緑地を守る、保存、維持していくのは大変な事だとは思いますが、この不景気の時代子ども、年寄りをかかえた家庭はもっとつらい。もっと市民の生活に密着し、内情を知った上での税金の値上げ等検討して頂きたい。 ・地域の変化に敏感に対応できる行政であって欲しいと思う。 ・緑をできるだけ残してほしい。・高齢者の増加に伴い、そのサービスの充実を計ってほしい。福祉が手薄になっているような気がします。児童には手厚いような気がする。・主婦層の参加できるような会合、サークルを広報にのせて知らせしてほしい。 ・鎌倉市は高齢者が多く、若い世代が少ない。しかしながら、鎌倉に住みたいという若い人はけっこう多いので、もっと保育環境や子育てしやすい街づくりを目指して、若い人を受け入れて欲しい。市民病院など医療の充実を力を入れて欲しい。 ・職員の削減、業務の民営化による「小さな役所」を目指して欲しい。 ・建築物に対する規制などは、もっと厳しくしてもよいと思う。無計画なマンション建設等で地域住民が迷惑を受けないよう、行政により指導を強化する。 ・若い世代の人にも住みやすくする為にも、物価を安く子育ての為に公園（遊具のある）を造ってほしい。
-------------------	---

參考資料

参考資料

1 アンケート調査票

アンケート調査ご協力をお願い

本市では、平成18年度を初年度とする「第3次鎌倉市総合計画基本計画」を策定する準備を進めています。「第3次鎌倉市総合計画基本計画」は鎌倉市のまちづくりの指針で、計画の策定に当たっては、市民のお考えを把握することが大切であることから、市民の皆様のご意見やご要望を計画に反映させるために、市民意識調査を実施することにいたしました。

今回の調査では、本市に在住の18歳以上の方3000人を無作為に選ばせていただいたところ、あなた様にご協力をお願いすることになりました。

調査結果は、統計的に処理しますので、ご回答いただいた方にご迷惑をおかけすることはありません。

調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成15年12月

鎌倉市長 石渡 徳一

ご記入にあたって

お答えは設問ごとに当てはまる番号を選び、その番号を 印で囲んで下さい。
「その他」にあてはまる場合は、その番号を で囲むとともに、()の中に具体的にご記入下さい。
ご記入いただいたアンケートは封筒に入れて、平成15年12月23日(火)までに投函して下さい。
このアンケートについてご不明な点やご質問がございましたら、下記のところへお問い合わせ下さい。

<お問い合わせ先>

鎌倉市企画部企画課

電 話：0467-23-3000 内線2214、2215

F A X：0467-23-3373

E-mail：kikaku@city.kamakura.kanagawa.jp

市民意識調査

1. はじめに、あなたご自身のことについてお聞かせ下さい。

あなたの性別に をつけて下さい。

- | | |
|-----|-----|
| 1 男 | 2 女 |
|-----|-----|

あなたの年齢はおいくつですか。1つだけ をつけて下さい。

- | | |
|----------|----------|
| 1 18～19歳 | 5 50～59歳 |
| 2 20～29歳 | 6 60～69歳 |
| 3 30～39歳 | 7 70歳以上 |
| 4 40～49歳 | |

あなたのご家族は次のどれに当てはまりますか。1つだけ をつけて下さい。

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1 単身(一人暮らし) | 4 核家族世帯(6歳未満の子どもはいない) |
| 2 夫婦のみ(あなたと配偶者のみ) | 5 三世帯世帯 |
| 3 核家族世帯(6歳未満の子どもがいる) | 6 その他(具体的に) |

あなたのお住まいの地域は次のどれに当てはまりますか。1つだけ をつけて下さい。

- | | |
|--------|--------|
| 1 鎌倉地域 | 4 大船地域 |
| 2 腰越地域 | 5 玉縄地域 |
| 3 深沢地域 | |

あなたのお住まいの形態は次のどれに当てはまりますか。1つだけ をつけて下さい。

- | | |
|--------------------------|--------------|
| 1 持ち家(一戸建て) | 6 間借り・住み込み |
| 2 持ち家(分譲マンションなどの集合住宅) | 7 社宅・寮・公務員住宅 |
| 3 民間借家(一戸建て) | 8 その他 |
| 4 民営アパート(賃貸マンションなどの集合住宅) | (具体的に) |
| 5 公営・公団・公社の賃貸住宅 | |

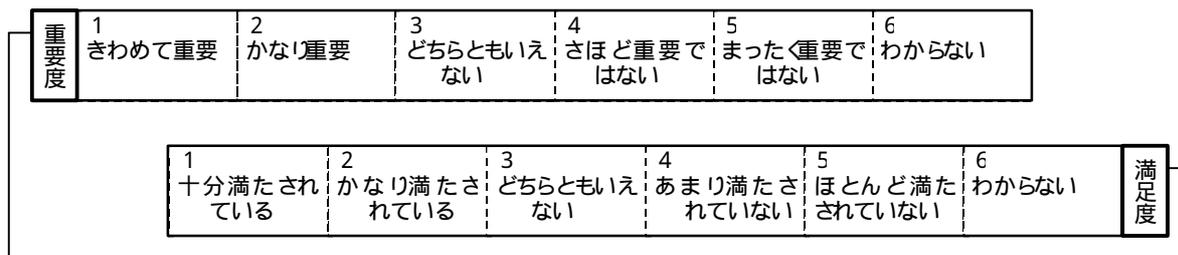
2. 今の生活に対する意識についてお伺いします。

問1 次の各事項は、あなたのいまのあるいは、これからの生活にとって、どのくらい重要なことですか。また、現在、それぞれがどの程度満たされていますか。(はそれぞれ1つずつ)

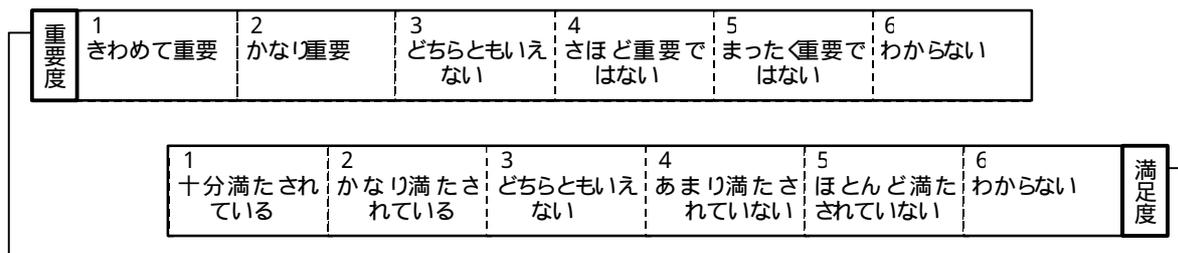
重要度	1	2	3	4	5	6
	きわめて重要	かなり重要	どちらともいえない	さほど重要ではない	まったく重要ではない	わからない

1	2	3	4	5	6	満足度
十分満たされている	かなり満たされている	どちらともいえない	あまり満たされていない	ほとんど満たされていない	わからない	

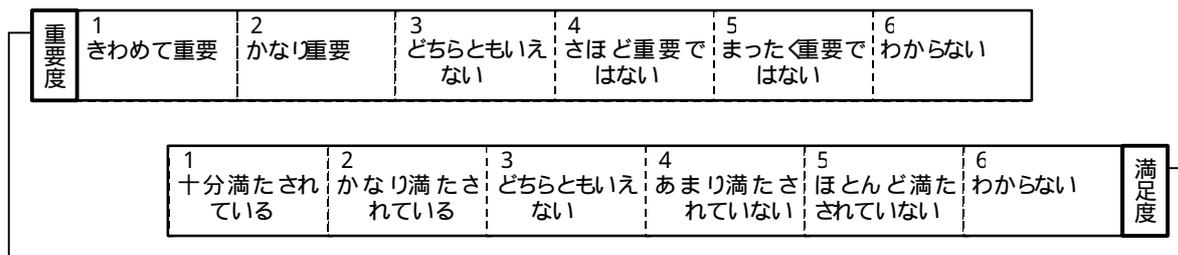
	A 重要度 (は1つ)						B-1 満足度 (は1つ)					
例) スポーツをしたいと思ったときに自由に使える施設があること	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(1) 体力の維持や増強に努めること	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(2) イライラやストレスなど精神的緊張が少ないこと	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(3) 適切な(良質な)診断や治療が受けられること	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(4) 費用の心配をあまりせずに治療が受けられること	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(5) 病気の予防や健康の相談・指導が容易に受けられること	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(6) 保育所が充実していること(時間帯・設備など)	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(7) 小・中学校で子どもの能力を伸ばせる教育が受けられること	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(8) 高校で各人に適した教育が受けられること	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(9) 大学教育が意欲ある人すべてに開かれていること	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(10) 技術や資格が得られる各種学校や専修学校などが近くにあること	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(11) 図書館などひとりでも勉強できる施設が近くにあること	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(12) 生涯を通じて教養を高め、興味を広げられること	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(13) 文化遺産や史跡が大事にされること	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(14) 希望する職業への転職が容易なこと	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6



	A 重要度 (は1つ)						B-1 満足度 (は1つ)					
	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(15) やりがいのある仕事や自分に適した仕事ができること	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(16) 職業紹介や職業訓練のための施設や内容が充実していること	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(17) 職場環境が快適に保たれること	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(18) 失業の不安がなく働けること	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(20) 年間を通じて休みを多くとれること	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(21) 公園や運動施設・グラウンドなどが利用しやすいこと	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(22) 国民宿舎、国民休暇村など公共の宿泊施設が整備されていること	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(23) スポーツ・クラブや趣味の会に気軽にはいれて適切な指導が受けられること	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(24) 収入が年々確実に増えること	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(25) 目標を満たすのに十分な貯蓄ができること	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(26) 収入や財産の不平等が少ないこと	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(27) 税負担が公平なこと	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(28) 老後に十分な年金が得られること	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(29) 物価の上昇によって収入や財産が目減りしないこと	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(30) 食品や薬品など商品の安全性が高いこと	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(31) 食品の品質や量が正しく表示されていること	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(32) 商品への不満や苦情について相談できる場所があること	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(33) 品揃えの豊富な店が近くにあること	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(34) 家族がそれぞれ自分の部屋を持てるような家に住むこと	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6



	A 重要度 (は1つ)						B-1 満足度 (は1つ)					
	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(35) 持とうと努力すれば自分の家が持てること	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(36) ゴミや下水が衛生的に処理されること	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(37) 通勤・通学が快適にできること	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(38) 大気汚染、騒音、悪臭などの公害がないこと	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(39) 地震、台風、火災などへの対策がしっかりしていること	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(40) 危険な工場や施設に対する管理が十分なこと	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(41) 子どもや老人でも車に脅かされず道を歩けること	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(42) まわりに親しめる自然があること	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(43) 女の人が、夜、安心して道を歩けること	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(44) 個人生活の秘密が守られること	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(45) 警察署、裁判所などが信頼できること	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(46) 税金や法律問題などを気軽に相談できるところがあること	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(47) 親子の間の対話があり互いに相手を信頼していること	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(48) ひとり暮らしの老人やひとり親世帯の人たちなどが安心して生活できること	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(49) 寝たきり老人や心身障害者・障害児がいる家庭のための福祉サービスが充実していること	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(51) 安心して子どもを生み育てられる環境が整っていること	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(52) 市政に住民の要望が十分取り入れられること	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(53) 祭り、盆踊り、運動会など自分が住んでいる地域の行事が盛んなこと	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6



	A 重要度 (は1つ)						B-1 満足度 (は1つ)					
(54)自分が住んでいる地域・社会をよくする活動ができる時間や機会があること	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(55)公民館や集会所などが自由に使えること	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(56)能力のある人が、学歴が低いことで差をつけられたりしないこと	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(57)能力があつて努力すれば誰もがふさわしい地位や収入が得られること	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(58)能力や仕事と同じなら男女によって昇進・収入に差がないこと	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(59)高齢者や心身障害者が希望すれば仕事につけること	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
(60)住みたいと思う地域で希望する仕事につけること	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6

問2 次にあげる意見や態度は、あなたの場合どの程度あてはまりますか。a から f のそれぞれについてあてはまる場所に一つだけ をつけてください。(はそれぞれ1つずつ)

	1 そう思う	2 どちらかといえばそう思う	3 どちらともいえない	4 どちらかといえばそう思わない	5 そう思わない
a 自分はこの地域の一員であるという意識を持っている	1	2	3	4	5
b 地域がよくならなければ自分の生活もよくなる	1	2	3	4	5
c この地域の環境を守るために、率先して活動していきたい	1	2	3	4	5
d 私たち市民がもっと市政にかかわれば、市政はもっとよくなる	1	2	3	4	5
e 陳情や請願、市民運動などは、市政を動かす有効な手段だ	1	2	3	4	5
f 私たち市民が市政に参加できる機会がもっと欲しい	1	2	3	4	5

3. 鎌倉市の現状についてお伺いします。

問3
(1)~(27)のような状態や状況についてどのように感じますか。

1 とても感じる	4 まったく感じない
2 まあ感じる	5 その他
3 あまり感じない	6 わからない

問4
(1)~(27)のような状態や状況を実現し、充実するには、誰が何をすべきと思いますか？ 複数考えられる場合は、とくに**重要な主体を一つだけ選んでください**。

1 個人 家庭	4 市(行政) 学校
2 NPO 市民団体 ボランティア・自治会 子ども会・PTAなど	5 その他
3 企業	6 何も言えない

問5
(1)~(27)のうち、とくに優先すべきと思われる事項を5つ以内で選び、下欄に 印を入れてください。

鎌倉市の姿	A 感じ方 (は1つ)		B-1 誰が (はとくに重要な主体を1つだけ)		B-2 何をすべきか (B-1で選んだ主体が行うべきことを、簡単にお書きください。思いつかなければ無記入で結構です。)	C 優先すべきものに
	1	4	1	4		
例) 鎌倉市は働きやすい就業環境が整っている街と感じますか。	1	4	1	4	・市内の企業が福利厚生を充実させる。 ・事業所内に託児所を設置する。	
	②	5	2	5		
	3	6	③	6		
(1) 鎌倉市は平和を希求しており、人種や国籍、性、出身、障害、年齢などによる差別のない街と感じますか。	1	4	1	4		
	2	5	2	5		
	3	6	3	6		
(2) 鎌倉市は男性と女性が家庭、企業、社会などのあらゆる面で互いに協力しながら、同等に参画できる街と感じますか。	1	4	1	4		
	2	5	2	5		
	3	6	3	6		
(3) 鎌倉市は行政レベル、市民レベルともに世界に開かれた街であると感じますか。	1	4	1	4		
	2	5	2	5		
	3	6	3	6		

1 とても感じる	4 まったく感じない
2 まあ感じる	5 その他
3 あまり感じない	6 わからない

1 個人 家庭	4 市 (行政) 学校
2 NPO 市民団体 ・ボランティア ・自治会 ・子ども会 ・PTA	5 その他
3 企業	6 何とも言えない

	A 感じ方 (は1つ)		B - 1 誰が (はとくに 重要な主体 を1つだけ)		B - 2 何をすべきか (B-1 で選んだ主体が行うべきこと を、簡単にお書きください。思いつか なければ無記入で結構です。)	C 優先 すべき ものに
	1	4	1	4		
(4) 鎌倉市では豊かな歴史的 遺産が大切に保全され るとともに、伝統的な文化が 保存・継承されていると感 じますか。	1	4	1	4		
	2	5	2	5		
	3	6	3	6		
(5) 鎌倉市は文化活動が活 発であり、新たな文化の 創造・発信を行っている街 と感じますか。	1	4	1	4		
	2	5	2	5		
	3	6	3	6		
(6) 鎌倉市は豊かな自然や自 然的景観を大切に保全す るとともに、市民がみどりと 触れあえるよう 積極的 な活用を図っている街と 感じますか。	1	4	1	4		
	2	5	2	5		
	3	6	3	6		
(7) 鎌倉市はゴミを出さない、 ゴミを再利用するといっ た、環境に優しい省資源・ 循環型社会を実現してい る街と感じますか。	1	4	1	4		
	2	5	2	5		
	3	6	3	6		
(8) 鎌倉市は自然環境と歴史 的遺産が融和した古都に ふさわしい都市景観や、 市民生活にふさわしい親 しみのある都市景観など、 地域性のある都市景観 が形成されている街と 感じますか。	1	4	1	4		
	2	5	2	5		
	3	6	3	6		
(9) 鎌倉市には、子育てしや すい環境が整っていると 感じますか。	1	4	1	4		
	2	5	2	5		
	3	6	3	6		

1 とても感じる	4 まったく感じない
2 まあ感じる	5 その他
3 あまり感じない	6 わからない

1 個人 家庭	4 市 (行政) 学校
2 NPO 市民団体・ボランティア・自治会・子ども会・PTA	5 その他
3 企業	6 何とも言えない

	A 感じ方 (は1つ)		B - 1 誰が (はとくに 重要な主体 を1つだけ)		B - 2 何をすべきか (B-1 で選んだ主体が行うべきこと を、簡単にお書きください。思いつか なければ無記入で結構です。)	C 優先 すべき ものに
	1	4	1	4		
(10) 鎌倉市は、子どもから高齢者、障害者など全ての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っている街と感じますか。	1	4	1	4		
	2	5	2	5		
	3	6	3	6		
(11) 鎌倉市は、子どもたちが個性と主体性を活かし、豊かな人間性や生きる力を育める教育が実現している街と感じますか。	1	4	1	4		
	2	5	2	5		
	3	6	3	6		
(12) 鎌倉市では、学ぶ意欲を持つ市民が学習することのできる機会や場が得られていると感じますか。	1	4	1	4		
	2	5	2	5		
	3	6	3	6		
(13) 鎌倉市は、目立った非行問題などがなく、青少年が健全に成長・発達している街と感じますか。	1	4	1	4		
	2	5	2	5		
	3	6	3	6		
(14) 鎌倉市には、市民が自主的に、気軽に、自らの健康状態に応じてスポーツやレクリエーションを楽しむことが出来る環境が整っていると感じますか。	1	4	1	4		
	2	5	2	5		
	3	6	3	6		
(15) 鎌倉市は、地震、津波などの災害対策、交通事故や犯罪などにおける安全対策が進められており、安心して暮らせる街と感じますか。	1	4	1	4		
	2	5	2	5		
	3	6	3	6		

1 とても感じる	4 まった
2 まあ感じる	5 その他
3 あまり感じない	6 わからない

1 個人 家庭	4 市 (行政) 学校
2 NPO 市民団体・ボランティア・自治会・子ども会・PTA	5 その他
3 企業	6 何とも言えない

	A 感じ方 (は1つ)		B - 1 誰が (はとくに 重要な主体 を1つだけ)		B - 2 何をすべきか (B-1 で選んだ主体が行うべきこと を、簡単にお書きください。思いつか なければ無記入で結構です。)	C 優先 すべき ものに
	1	4	1	4		
(16) 鎌倉市では、まちづくりが 計画的に進められていて、 生活しやすい市街地が 形成されていると感じま すか。	1	4	1	4		
	2	5	2	5		
	3	6	3	6		
(17) 鎌倉市は、乗用車ばかり に頼らず、多様な交通手 段 (徒歩、公共交通等) を 利用できる街と感じます か。	1	4	1	4		
	2	5	2	5		
	3	6	3	6		
(18) 鎌倉市は、幹線道路につ いてはスムーズな交通環 境が、また、生活道路に ついては安全な歩行空間 の確保が実現している街 と感じますか。	1	4	1	4		
	2	5	2	5		
	3	6	3	6		
(19) 鎌倉市は、鎌倉市に住み たいと思う人が定住する ことのできる住宅環境の 整備や、鎌倉らしい住宅 環境の整備が図られてい る街と感じますか。	1	4	1	4		
	2	5	2	5		
	3	6	3	6		
(20) 鎌倉市では、公共下水道 の整備や良好な水辺環境 の実現が図られていると 感じますか。	1	4	1	4		
	2	5	2	5		
	3	6	3	6		
(21) 鎌倉市では、コンピュー タや携帯電話などの情報 通信機器を利用して、行 政の情報 (行政サービス など) を得やすい環境が 整っていると感じます か。	1	4	1	4		
	2	5	2	5		
	3	6	3	6		

1 とても感じる	4 まったく感じない
2 まあ感じる	5 その他
3 あまり感じない	6 わからない

1 個人 家庭	4 市 (行政) 学校
2 NPO 市民団体 ・ボランティア ・自治会 ・子ども会 ・PTA	5 その他
3 企業	6 何とも言えない

	A 感じ方 (は1つ)		B - 1 誰が (はとくに 重要な主体 を1つだけ)		B - 2 何をすべきか (B-1 で選んだ主体が行うべきこと を、簡単にお書きください。思いつか なければ無記入で結構です。)	C 優先 すべき ものに
Q2) 鎌倉市は、農業 漁業、商 工業などの産業が活発な 街と感じますか。	1	4	1	4		
	2	5	2	5		
	3	6	3	6		
Q3) 鎌倉市の観光は、高い魅 力と独自性があると感じ ますか。	1	4	1	4		
	2	5	2	5		
	3	6	3	6		
Q4) 鎌倉市内の企業では、勤 労者の働く環境が充実 し、安定的な雇用が図ら れていると感じますか。	1	4	1	4		
	2	5	2	5		
	3	6	3	6		
Q5) 鎌倉市は、消費者が安心 して、トラブルのない消費 生活を送れる街と感じま すか。	1	4	1	4		
	2	5	2	5		
	3	6	3	6		
Q6) 鎌倉市の行政運営は効 率的で効果的と感じま すか。	1	4	1	4		
	2	5	2	5		
	3	6	3	6		
Q7) 鎌倉市は行政運営やまち づくりに市民が参加 協働 できる環境が整っている 街と感じますか。	1	4	1	4		
	2	5	2	5		
	3	6	3	6		

鎌倉市の良い面、悪い面は何だと思えますか。また、良い面を伸ばしたり、悪い面を改善することにより、今後鎌倉市はどのようなまちになってほしいと思えますか。ばくぜんとしたお考えやイメージで結構です。あなたのご意見をお聞かせください。とくに思い浮かばなければ空欄で結構です。

鎌倉市の良い面は何だと思えますか

鎌倉市の悪い面は何だと思えますか

鎌倉市の今後のあり方についてのお考えをお書きください

ご協力ありがとうございました。

